

取扱説明書

ハイビジョン対応
液晶ワイドテレビ

品番 TL20WRJ-W
TL20WRJ-B



※画面はハメ込み合成です。

HDMI™ HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE
HDMI、HDMIロゴおよびHigh-Definition Multimedia InterfaceはHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

SRS TruSurround XT
TruSurround XT はSRS Labs, Inc.の商標です。TruSurround XT 技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。

このたびはユニデン液晶テレビをお買い上げいただきありがとうございます。

- 製品をご使用になる際は必ず「安全上のご注意」をお読みください。安全のための注意事項をお守りいただけない場合は、お使いになるかたや他の人への危害や物的損害の原因となることがあります。
- この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みの上、安全にお使いください。
- 50ページが保証書になっています。お買い上げ日をご記入の上、配送時の伝票と共に大切に保管してください。

<ユニデンダイレクト>ホームページ
<http://www.uniden-direct.jp/>
で最新情報をご覧ください。

はじめに

準備する

テレビを見る

各種設定のしかた

ご参考

■ もくじ

第1章 はじめに

安全上のご注意	4
使用上のお願い	
守っていただきたいこと	8

第2章 準備する

付属品	12
各部のなまえ（リモコン）	13
各部のなまえ（本体）	14
リモコンの準備と使いかた	15
乾電池の入れかた	15
使いかた	15
アンテナを接続する	16
VHF/UHF アンテナ・CATV ケーブル	16
電源コードを接続する	17
パネルの角度調整	17
初期設定をする	18
他の外部機器を接続する	20

第3章 テレビを見る

テレビを見る	24
静止画にする（画面メモ）	25
チャンネル番号などを表示する （画面表示）	26
CATV チャンネルを見る（CATV）	27
二カ国語音声を選ぶ（音声切換）	28
パノラマやズーム画面表示にする（ワイド）	29
オフタイマーを使う（オフタイマー）	30
外部接続した機器を使う（入力切換）	31
ヘッドフォンで楽しむ	32

第4章 各種設定のしかた

各種設定のしかた（メニュー）	34
メニュー一覧表	35
映像設定	36
映像モード	36

色温度	36
コントラスト	36
明るさ	36
色の濃さ	36
色合い	36
シャープネス	36
音声設定	37
低音	37
高音	37
バランス	37
二カ国語放送 （主音声／副音声／主音声＋副音声）	37
ステレオ／モノラル	37
SRS TruSurround XT	37
自動音量調節	37
画面設定	38
ワイドモード	38
自動ワイド切換	38
標準モード	38
垂直表示位置設定	38
チャンネル設定	39
チャンネル設定	39
自動チャンネル設定	40
その他の設定	41
入力端子の設定	41
表示言語設定	42
設定初期化（工場出荷設定）	43

第5章 ご参考

おもな仕様	46
故障かな？と思ったら	47
お手入れについて	49
液晶ディスプレイパネルの お手入れのしかた	49
蛍光管について	49
保証とアフターサービス	50
さくいん	54

1

第1章

はじめに



■ 安全上のご注意

製品を正しく安全にご使用いただくために、ご使用前に必ず次の事項をお読みください。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

火災、感電などにより死亡や大けがを負うおそれがある内容を示しています。



注意

けがをしたり周囲の物品に損害を与えるおそれのある内容を示しています。

絵表示の説明

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号	
 一般的注意	 禁止	 一般的指示	
	 分解禁止	 ぬれ手禁止	 電源プラグを抜く

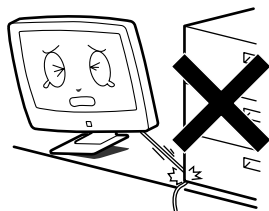
警告

電源コードを傷つけないでください 火災・感電などの原因となります

- ・設置時に、製品と壁や床などの間に挟み込んだりしない
- ・電源コードを加工したり、傷つけない
- ・重いものをのせたり、引っ張ったりしない
- ・熱器具に近づけたり、加熱したりしない
- ・電源コードを抜く時は、必ずプラグを持って抜く



禁止

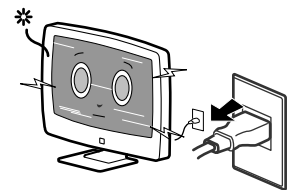


破損したり、異常が発生した場合は 電源プラグを抜いてください 火災・感電などの原因となります

- ・落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源を切り、電源プラグを抜く
- ・煙やにおい、音などの異常が発生したら、電源を切り、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



■ 安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告

電源プラグにホコリなどが付着しているときは、電源プラグを抜いて乾いた布で取り除いてください

・そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



ほこりを取る

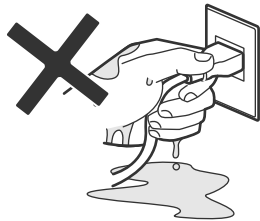


ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

・感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

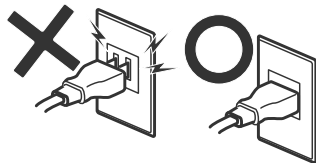


電源プラグは確実に差し込んでください

・差し込みが不完全な場合は発熱したり、ほこりが付着して火災・感電の原因となることがあります。



確実に差し込む

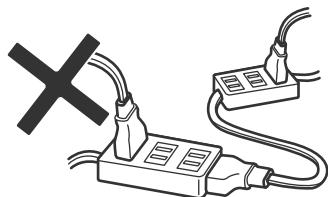


タコ足配線をしないでください

・火災や感電の原因となることがあります。



禁止

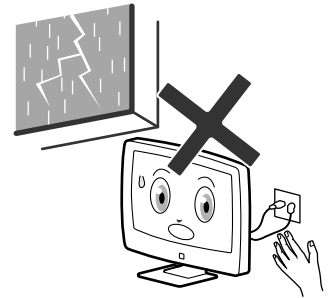


雷が鳴り出したら、テレビやアンテナ線、電源プラグに触れないでください

・感電の原因となります。



接触禁止

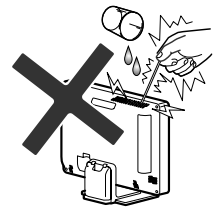


内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり入れたりしないでください

・火災や感電の原因となることがあります。万一、水や異物が入ったときは、すぐ電源を切り、電源プラグを抜いてください。



禁止

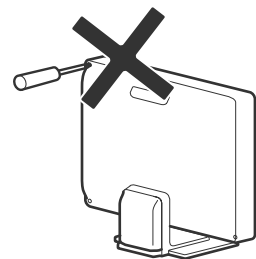


本機の裏ふたをはずしたり、改造したりしないでください

・内部には電圧の高い部分があるため、触ると感電の原因となります。



分解禁止



■ 安全上のご注意 (つづき)



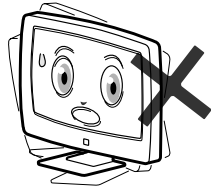
警告

不安定な場所に置かないでください

・落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



禁止

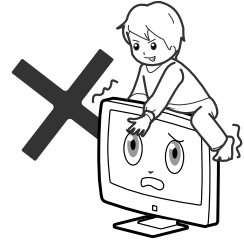


重いものを置いたり、乗ったりしないでください

・落下・転倒してけがの原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



禁止

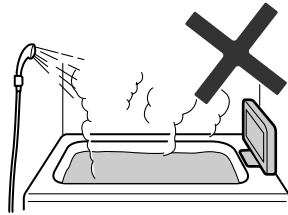


浴室やシャワー室では使用しないでください

・本機は防水仕様ではありません。感電や故障などの原因となることがあります。



浴室での
使用禁止

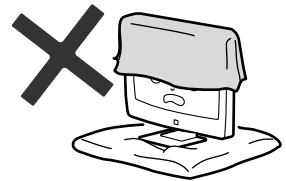


風通しの悪い所、密封した箱の中、じゅうたんや布団の上に置いたり、布などをかけないでください

・内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。



禁止

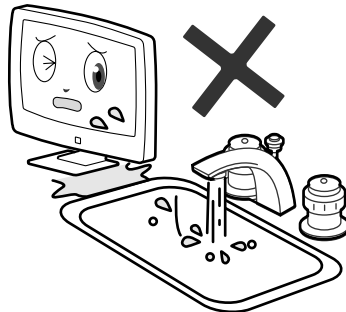


水滴のかかる場所や、湿気、湯気、油気、ほこりの多いところには設置しないでください

・火災、感電の原因となることがあります。



禁止

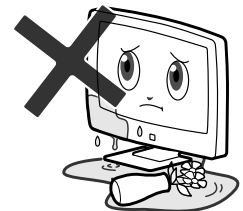


近く、または上に花瓶など水の入ったものを置かないでください

・水がこぼれるなどして中に入ると、火災、感電の原因となります。



水ぬれ禁止



安全上のご注意 (つづき)

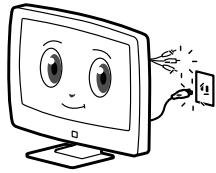
⚠ 注意

移動するときは、接続されている線をすべてはずしてください

- ・コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。



接続線をははずす

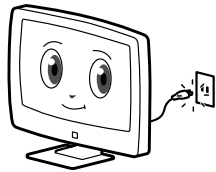


お手入れや長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください

- ・感電や火災の原因となることがあります。



電源プラグを抜く

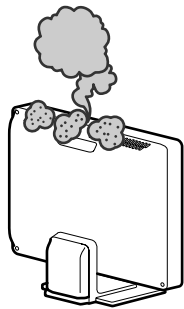


通風孔に付着したほこりやゴミはこまめに取り除いてください

- ・火災の原因となることがあります。



ほこりをとる

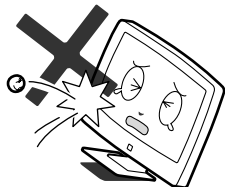


液晶画面に衝撃を与えないでください

- ・液晶パネルが割れて、けがの原因となることがあります。



禁止



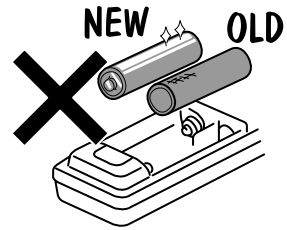
■ リモコンの取り扱いについて

指定以外の電池を使ったり、新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください

- ・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



禁止

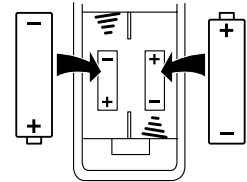


電池の+と-の向きを正しく入れてください

- ・破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。



表示通りに入れる

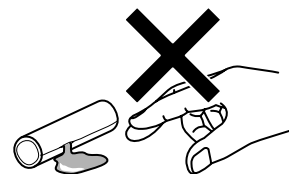


アルカリ電池の液が漏れた場合は素手で触らないでください

- ・皮膚の炎症、失明やけがの原因となることがあります。



接触禁止



はじめに

■ 使用上のお願い

守っていただきたいこと

国外では使用できません

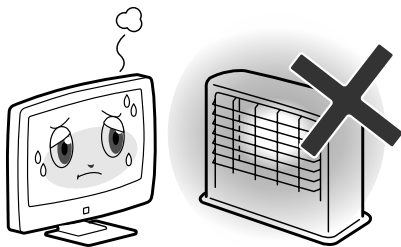
- ・この製品が使用できるのは日本国内だけです。外国では放送形式、電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.



設置について

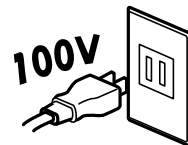
- ・発熱する機器の近くには本機を置かないでください。



- ・本機の上には物を置かないでください。
- ・不安定な場所や湿気の多い所に置かないでください。
- ・窓際に置く場合は、雨や雪などで濡らさないようご注意ください。

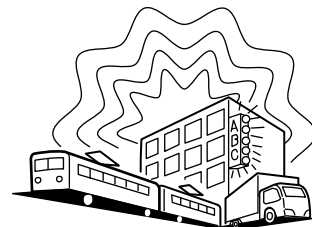
電源・電圧について

- ・指定（AC100V 50/60Hz）以外の電源は使わないでください。指定以外の電源を使用した場合は故障の原因となります。
- ・電源コードは、必ず付属品をお使いください。



アンテナについて

- ・妨害電波の影響を避けるため、交通の頻繁な自動車道路や電車の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に立ててください。
- 万一、アンテナが倒れた場合の感電事故などを防ぐためにも有効です。



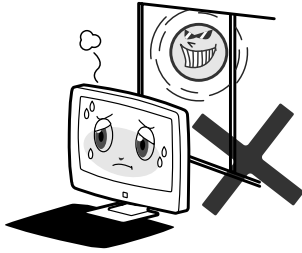
- ・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでください。映像が不安定になる原因となります。
- ・アンテナは風雨にさらされるため、定期的な点検・交換を心がけてください。特に、ばい煙の多いところや潮風にさらされる場所では、アンテナが痛みやすくなります。映りが悪くなったときは、設置店へお問い合わせください。

■ 使用上のお願い (つづき)

守っていただきたいこと (つづき)

直射日光や熱気を避けてください

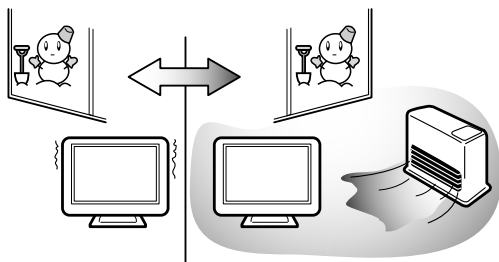
- ・直射日光が当たる場所や暖房器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。



- ・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置したりすると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。

急激な温度差がある部屋 (場所) でのご使用は避けてください

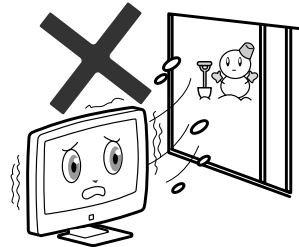
- ・急激な温度変化が起こる部屋 (場所) でのご使用は画面の表示品位が低下する場合があります。



低温になる部屋 (場所) でのご使用の場合

- ・ご使用になる部屋 (場所) の温度が低い場合は、画像が尾を引いて見えたり、少し遅れたように見えることがあります。故障ではありません。常温に戻れば回復します。
- ・低温になる場所には放置しないでください。キャビネットの変形や液晶画面の故障の原因となります。

使用温度 : 0°C ~ +40°C

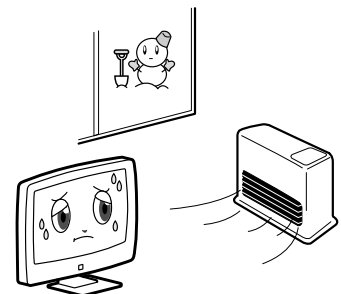


結露について

- ・本機を寒い場所から急に暖かい場所に持ち込んだときや、冬の朝など暖房を入れたばかりの部屋などでは、表面や内部に結露 (水滴が付着) が発生することがあります。そのままご使用になると故障の原因となりますので、結露が起きた時は結露がなくなるまで電源プラグをコンセントに接続しないでください。



注意



■ 使用上のお願い (つづき)

守っていただきたいこと (つづき)

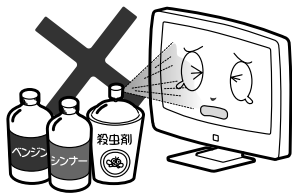
電磁波妨害に注意してください

- ・本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害などにより映像が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。



キャビネットのお手入れのしかた

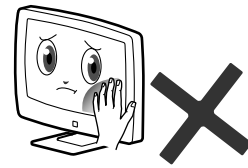
- ・お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・汚れはネルなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。
- ・汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたした布をよく絞って拭き取り、そのあと乾いた布で拭いてください。
- ・キャビネットにはプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどで拭いたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。



- ・殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤の作用により変質したり、塗装がはげるなどの原因となります。

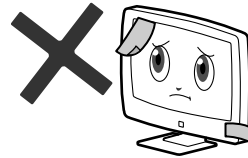
取り扱い上のご注意

- ・液晶パネルを強く押ししたりしないでください。割れることがあります危険です。また、落としたり強い衝撃をあたえないようにしてください。



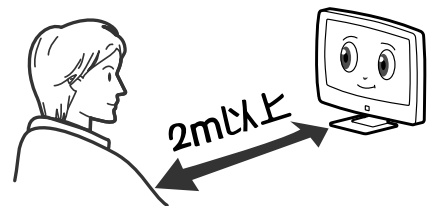
ステッカーやテープなどを貼らないでください

- ・キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。



テレビを見るときは、テレビから2 m以上離れた位置でご覧ください

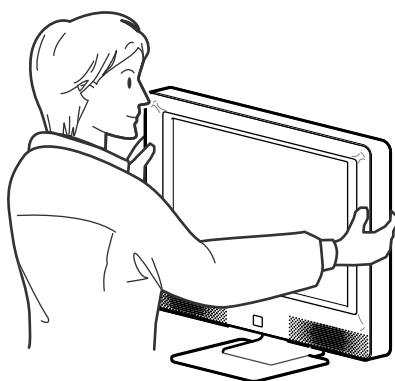
- ・目がちかちかするときは、画面から遠ざかってください。
- ・目のけいれん、頭痛やめまいを感じたら、テレビを見ることを中止してください。



2

第2章

準備する



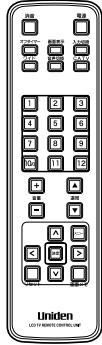
準備する

■ 付属品

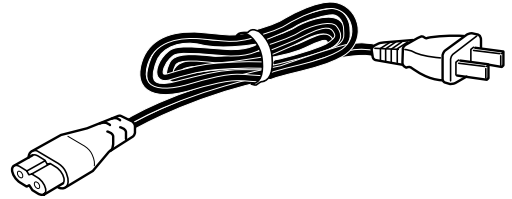
下記の付属品がすべて揃っているかご確認ください。

準備する

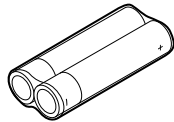
リモコン (1 個)



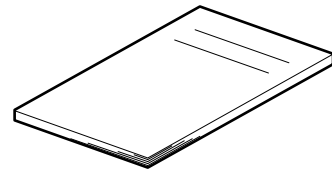
電源コード (1 本)



単 4 乾電池 (2 個)

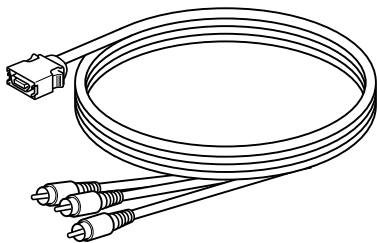


取扱説明書 (1 冊)

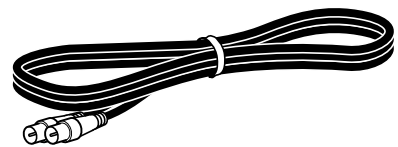


※50 ページが保証書になっています。
お買い上げ日をご記入のうえ、大切に
保管してください。

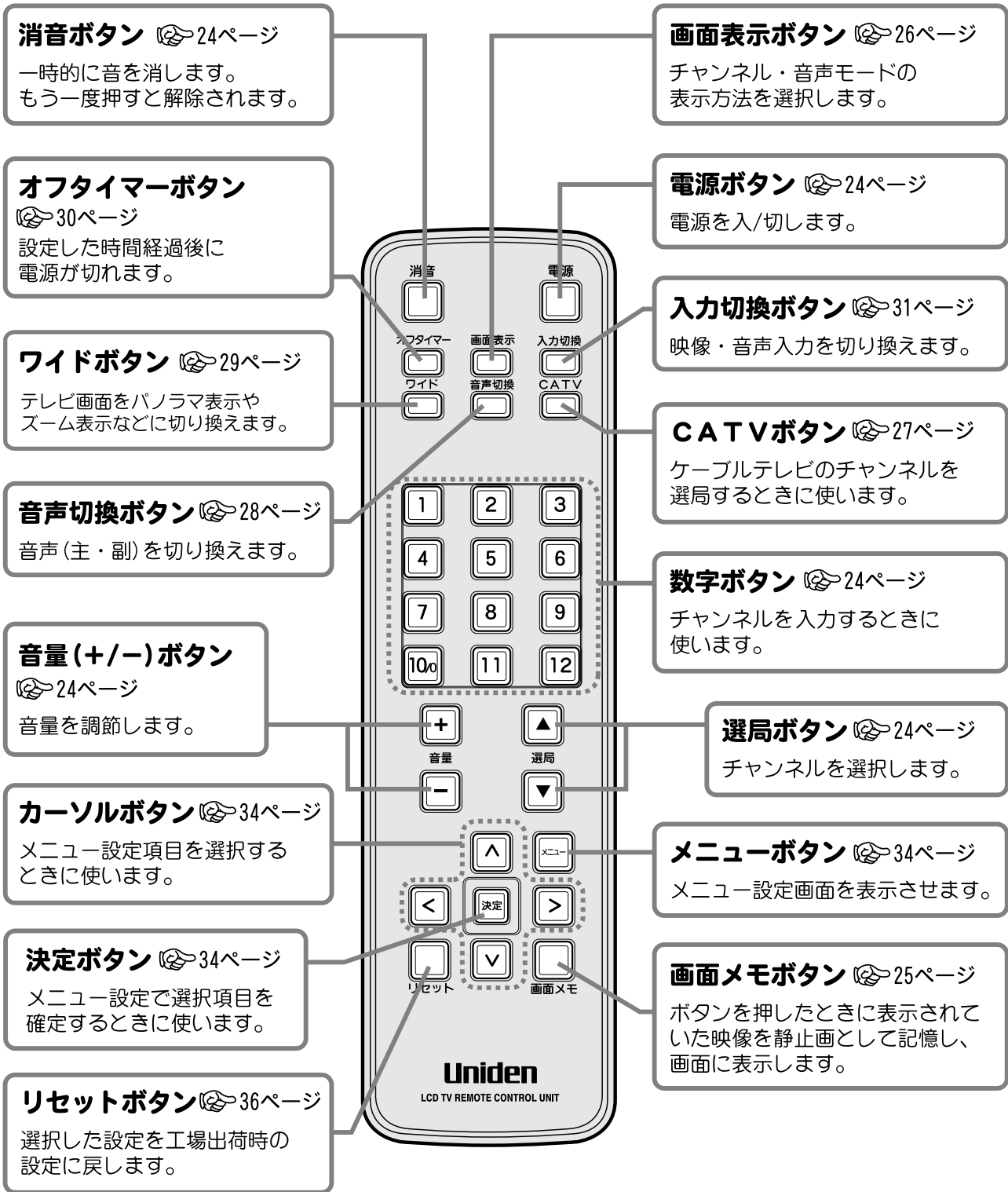
D 端子変換ケーブル (1 本)



アンテナケーブル (1 本)

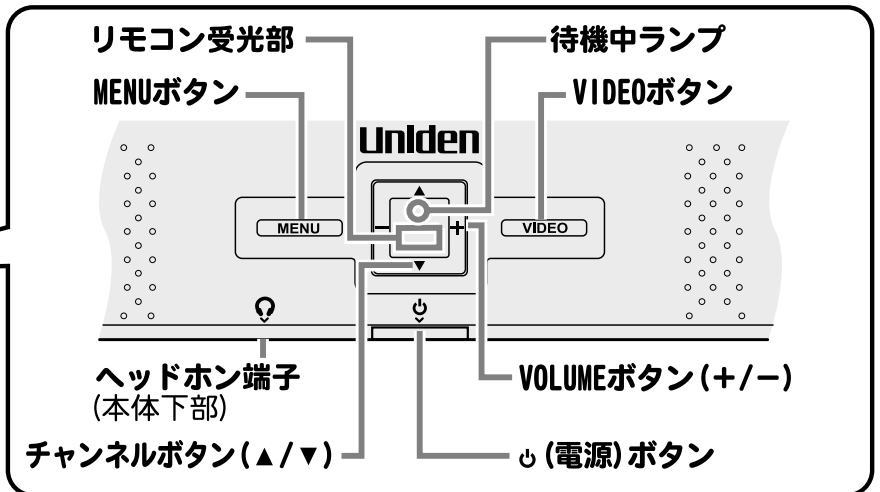
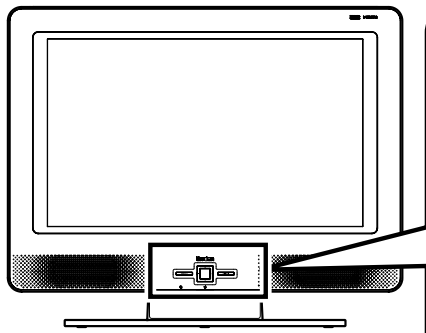


■ 各部のなまえ (リモコン)



準備する

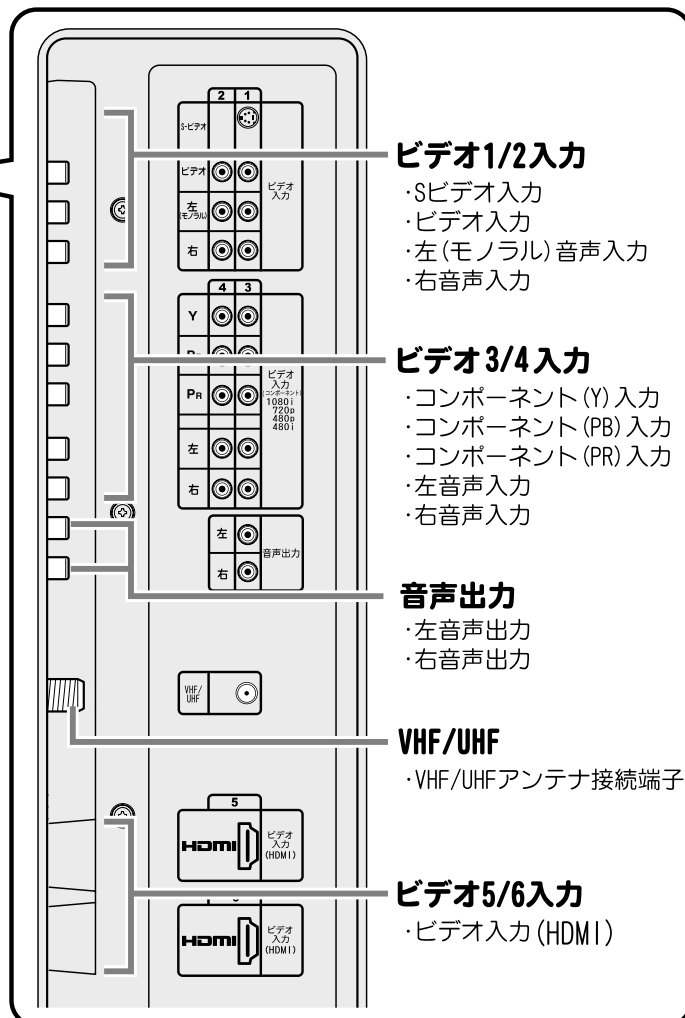
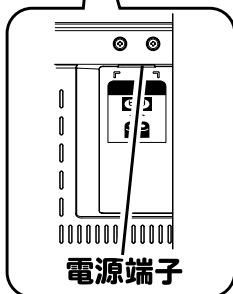
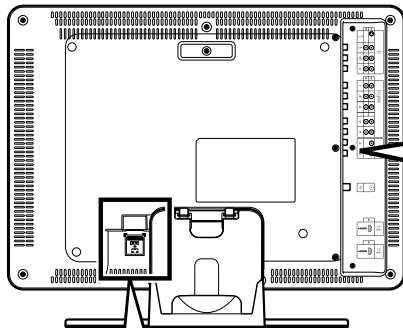
■ 各部のなまえ (本体)



本体/リモコンボタン対応表

本体のボタンはリモコンの各ボタンと同じはたらきをします。

本 体		MENU		VIDEO	
リモコン	 音量	 メニュー	 電源	 入力切換	 選局

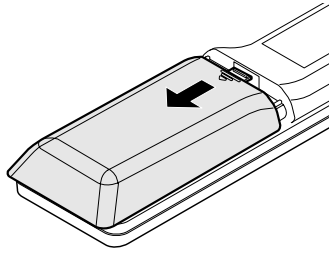


リモコンの準備と使いかた

乾電池の入れかた

1 カバーをあけます

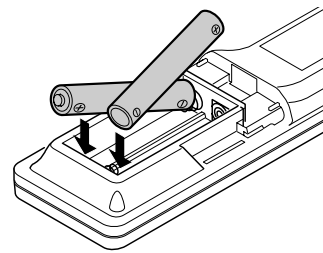
≡ の部分を押しながら、カバーを下方にスライドさせます。



2 乾電池を入れます

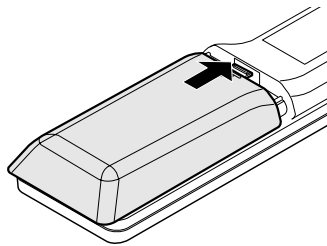
単4乾電池2本をケース内の表示通りに入れてください。

(⊕、⊖の位置を正しく入れてください。)



3 カバーを閉めます

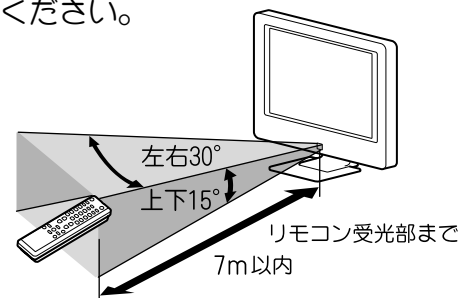
パチンと音がするまでカバーを上方へスライドさせます。



準備する

使いかた

- リモコンの先端部を、本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
リモコンの操作範囲は本体正面よりおよそ7メートル以内で、
本体正面より左右30°以内、上下15°以内です。
- リモコン操作でテレビが動作しない場合
(テレビ本体のボタンでは動作する)は、
リモコンの乾電池寿命が考えられます。
新しい電池に交換してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所に放置したり、取り付けしないでください。
熱により変形したり、誤動作する場合があります。
- 本体のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっているとリモコン操作がしにくくなります。
照明またはテレビの向きを変えるか、リモコン受光部に近づけて操作してください。
- リモコンに強い衝撃を与えないでください。
また、水にぬらしたり温度の高いところに置かないでください。

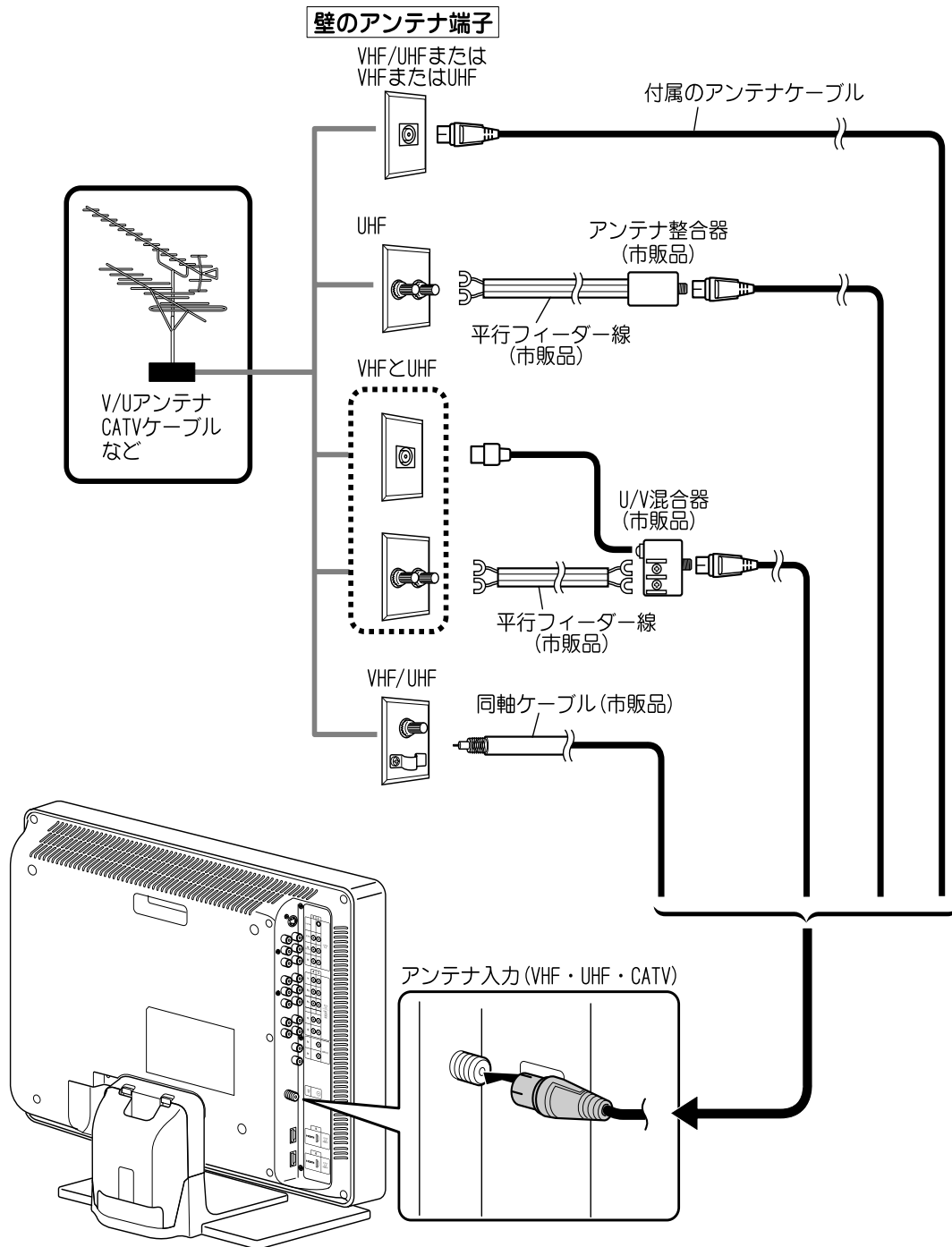


■ アンテナを接続する

VHF/UHF アンテナ・CATV ケーブル

本機には、VHF/UHF/CATV用アンテナケーブル1本が付属しています。

付属のアンテナケーブル、または市販のアンテナケーブル・整合器などを、使用するアンテナ端子に応じて接続し、テレビのアンテナ入力端子に接続してください。

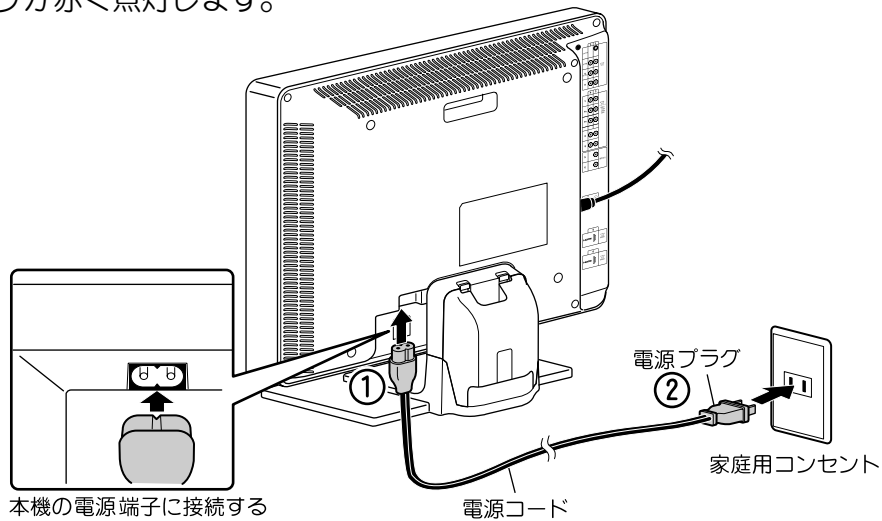


CATV用セットトップボックス (ホームターミナル) 等の外部機器を接続する際は、20ページをご参照ください。

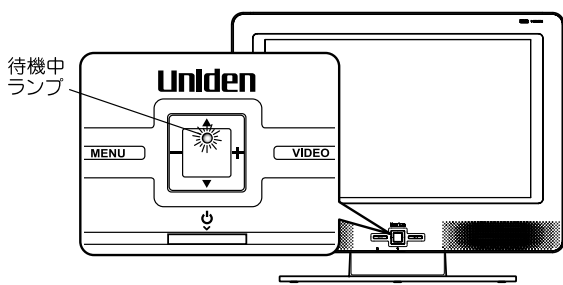
準備する

■ 電源コードを接続する

付属の電源コードをテレビの電源端子に差し込み、電源プラグを家庭用コンセントに接続してください。前面の待機中ランプが赤く点灯します。



(必ず①、②の順に接続してください。)

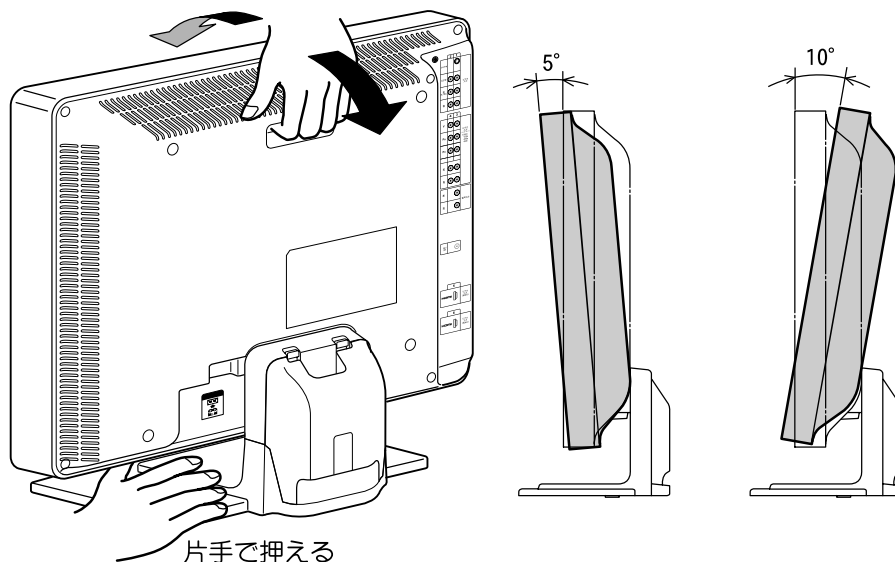


！ ご注意

- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを抜き差ししやすいように、コンセントの近くに設置してください。

■ パネルの角度調整

片方の手でスタンドをしっかりと押さえながら、上部取っ手部分に手をかけ、本体を傾けます。パネル面が前方へ5°、後方へ10°の範囲で角度の調整ができます。



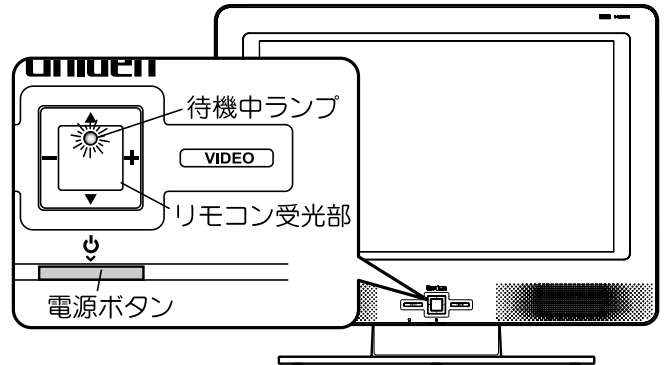
■ 初期設定をする

はじめてテレビの電源を入れると、表示言語の設定、受信チャンネルの設定が行なわれます。
本機は受信できるVHFとUHFの放送電波（地上アナログ放送）を自動的に検出し、記憶します。

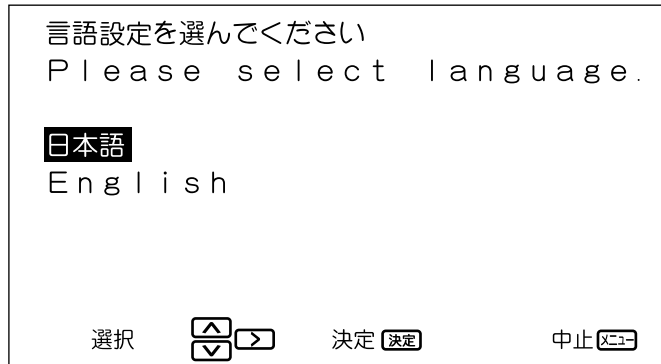
1 テレビ本体の ボタンを押します

電源が入り、言語選択画面が表示されます。
（出荷時は日本語に設定されています。）
待機中ランプは消灯します。

※電源オン時、画面の右から左へ向かって映像が始めることがありますが、これはバックライトに使用している蛍光管の特性であり故障ではありません。

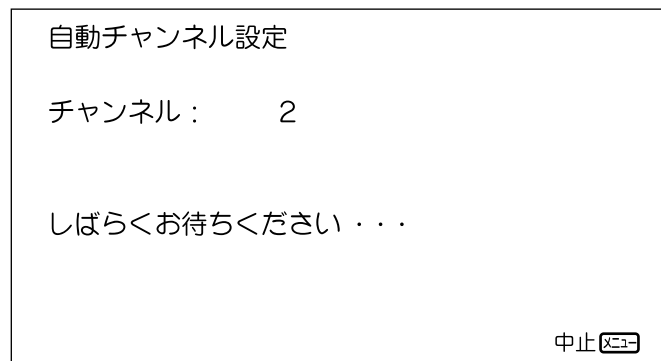
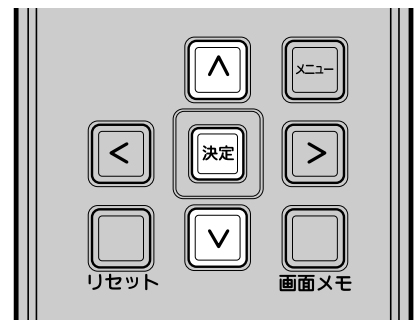


準備する



2 リモコンのカーソルボタン (/) で日本語、または English を選択し、 ボタンを 押します

受信チャンネルの自動設定プログラムが
スタートし、画面には現在スキャン中の
チャンネル番号が表示されます。







■ 初期設定をする (つづき)

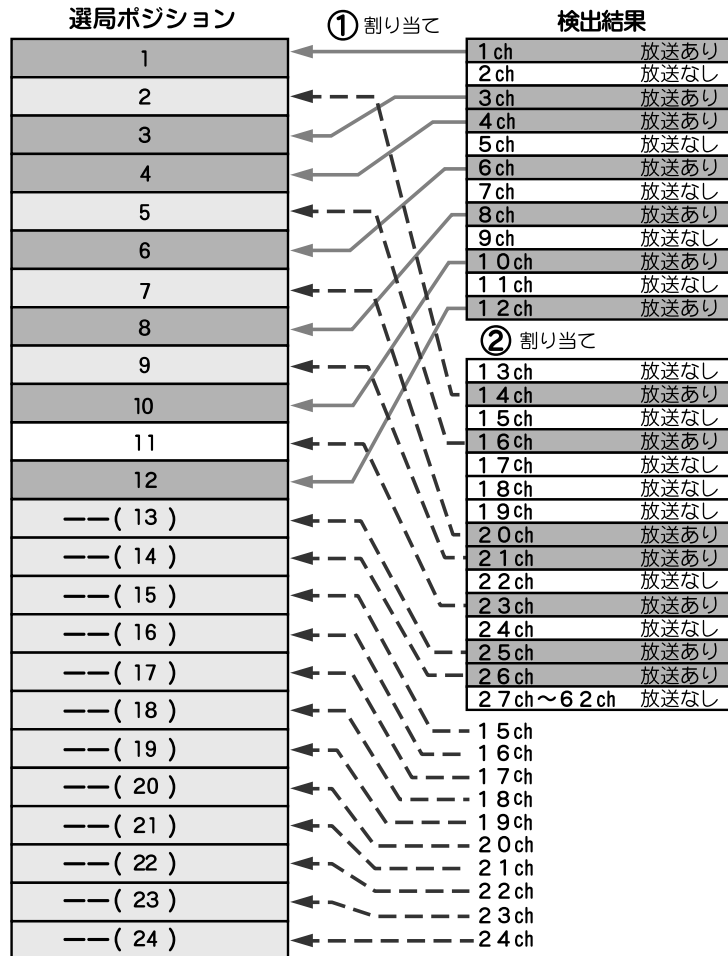
自動設定終了後、選局ポジション (1 ~ 24) には、受信結果が次のように設定されます。

① 1 ~ 12ch のうちで受信できたチャンネルがチャンネル番号と同じ数字ボタンに登録されます。

② 13 ~ 62ch のうちの受信できたチャンネルが、まだ割り当てられていない数字ボタンに対して、小さい数字ボタンから順に登録されます。

選局ポジションのうち 1 ~ 12 はリモコンの数字ボタンでダイレクトに、13 ~ 24 はリモコンの選局ボタン  /  または本体のチャンネルボタン  /  で選局できます。

■ 自動設定によるチャンネル割り当て例



準備する

3 自動チャンネル設定が終了すると、画面には数字ボタン「1」に登録されたチャンネルが表示されます。


※電源を「オン」にする前にアンテナ線を接続していない場合は、チャンネル設定ができません。

※言語選択画面は、お買い上げ後最初にテレビ電源を「オン」にすると自動的に表示されます。

※チャンネル設定メニュー (🔍 40 ページ) で自動設定することもできます。また、どのように設定されているかも確認できます。

※表示言語 / Language サブメニュー (🔍 42 ページ) で表示言語を設定することもできます。

※すべての設定を工場出荷設定に戻す場合は、設定初期化を行なってください。(🔍 43 ページ)

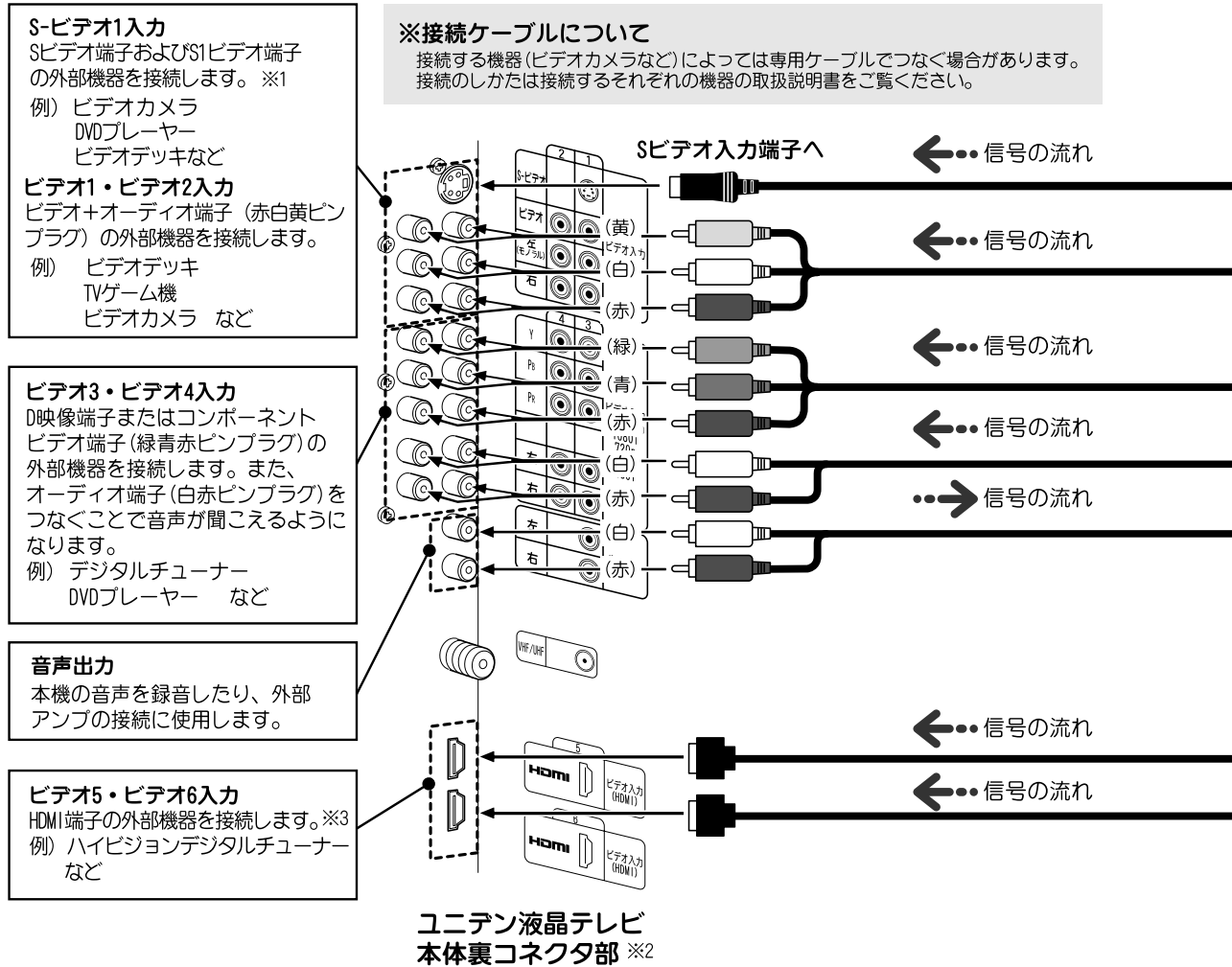
※チャンネル自動設定完了前にテレビの電源を「オフ」にした場合、または、チャンネル自動設定中に  ボタンを押してチャンネル自動設定を中止させた場合は、次回「オン」にしたとき、再度言語選択画面を表示します。

※CATV の放送は自動登録されません。CATV チャンネル (C13ch ~ C63ch) の登録については 39 ページをご覧ください。

■ 他の外部機器を接続する

他の外部機器を接続しない場合は、第3章「テレビを見る」(☞ 24 ページ)へ進んでください。すぐにテレビ番組をお楽しみいただけます。

準備する

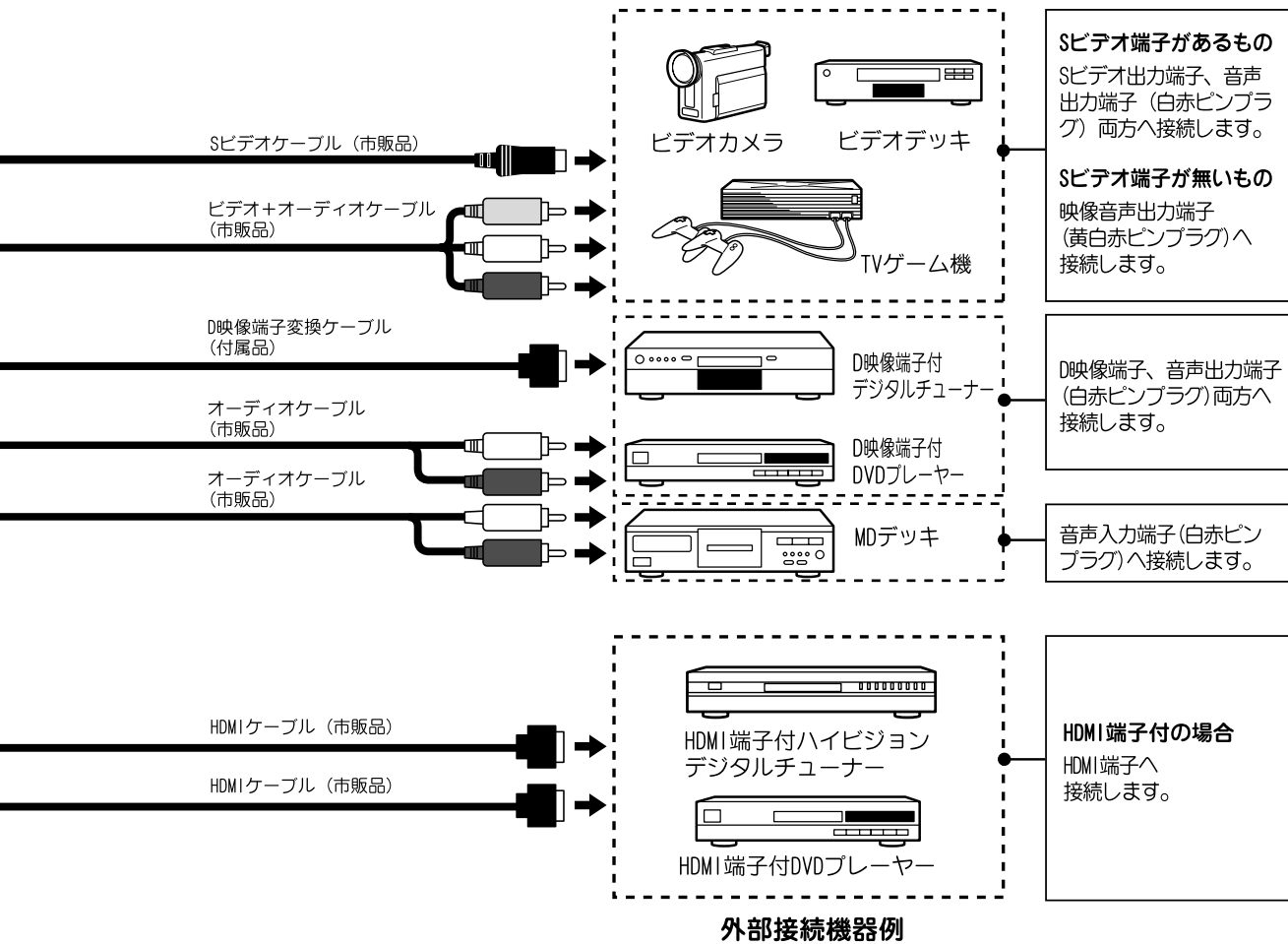


- ※1 ビデオ1入力のSビデオ端子とAVケーブルのビデオ端子(黄色ピンプラグ)の両端子に同時に機器を接続した場合、Sビデオ端子が優先して接続されます。
- ※2 本機に映像出力端子はありませんので、本機から直接録画することはできません。
- ※3 HDMI および HDMI ロゴは HDMI LICENSING LLC の商標または登録商標です。

！ ご注意

- 外部機器を接続するときは、必ず本機および接続する外部機器の電源を「切」にしてください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像入力端子 / 音声入力端子には、映像 / 音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- 接続する機器の詳しい使用方法や接続については、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 接続時のご注意
 - ・ プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、ノイズの原因となります。
 - ・ プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
 - ・ 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切っておいてください。
 - ・ 接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。

本体背面にある6系統の外部入力端子に、ビデオデッキやDVDプレーヤー、CATVセットトップボックス（ホームターミナル）、地上デジタルチューナーなどを接続して、映像や音声を楽しむことができます。



準備する

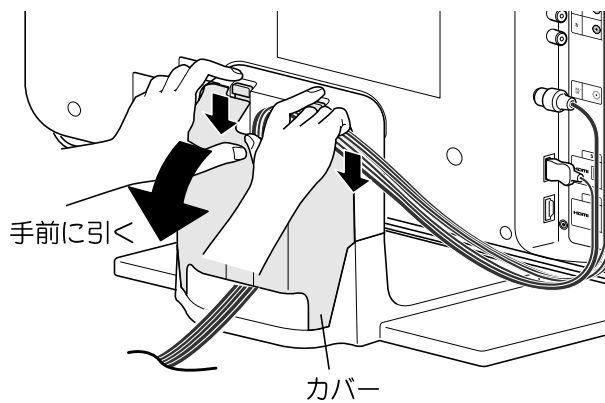
 **ご参考**

- **Sビデオ端子について**
 - ・より鮮明な画質を得るために、映像信号を輝度（明るさ）と色に分離したものです。本機のビデオ1入力には、Sビデオ端子 + オーディオ端子（白赤ピンプラグ）またはビデオ + オーディオ端子（黄白赤ピンプラグ）のどちらも接続可能です。
 - ・Sビデオ端子が無く、ビデオ端子（黄色ピンプラグ）のついた機器の映像を見る場合は、ビデオ + オーディオ端子（黄白赤ピンプラグ）に接続してください。
- **コンポーネントビデオ端子について**
 - ・コンポーネントビデオ信号は色差信号とも呼ばれ、映像を輝度信号（白黒成分）と2種類の色信号（青：B-Y / 赤：R-Y）に分離して伝送します。
デジタルチューナーやDVDでは輝度信号と色信号を別々に記録してあるため、輝度信号と色信号を混合して伝送する通常のビデオ信号に比べ、色のにじみが少ないなど、高品位な伝送が可能です。
 - ・本機に付属のD映像端子変換ケーブル〔D映像端子↔コンポーネントビデオ端子（緑青赤ピンプラグ）変換ケーブル〕により、D映像端子のついた機器を接続できます。

ケーブルの処理

カバーの切欠きにケーブルを通します。

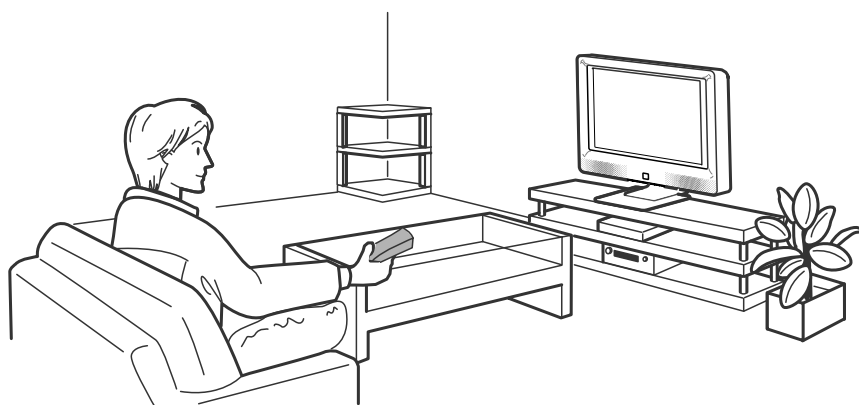
カバーは2か所のツマミを押し、手前に引きながら取りはずすことができます。



3

第3章

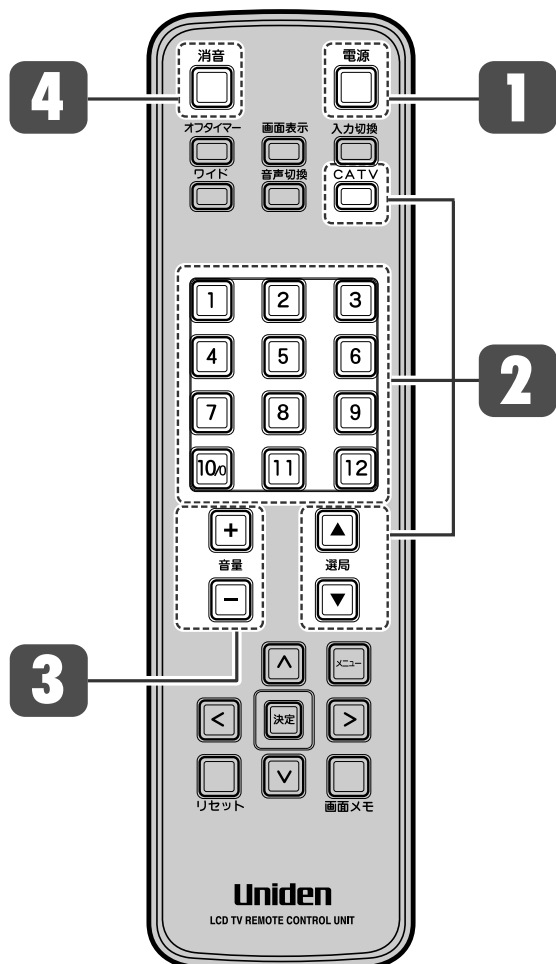
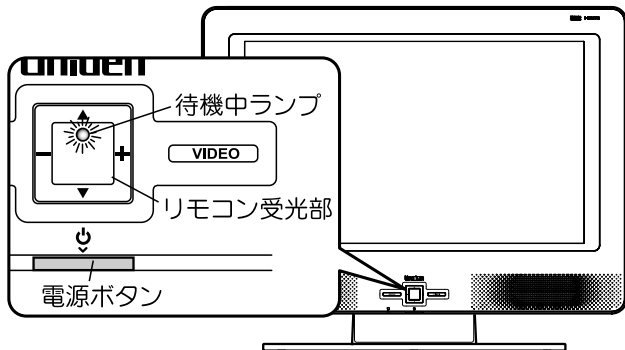
テレビを見る



テレビを見る



テレビを見る

通常の操作はリモコンで行ないます。テレビ本体に同種のボタンがある場合は、同じように操作できます。




テレビを見る

1 電源を入れます

リモコンの  ボタンまたはテレビ本体の  ボタンを押します。前面下部の待機中ランプが消えて電源が入ります。

2 チャンネルを選びます



- 地上アナログ放送を見るとき
数字ボタンまたは選局 (▲/▼) ボタンでチャンネルを選びます。
- ケーブルテレビ (C13ch ~ C63ch) を見るとき (👉 27 ページ)
 - (1)  ボタンを押します。
 - (2) 数字ボタンでチャンネル番号を入力します。

※外部機器 (ビデオ・DVD 等) を見るとき (👉 31 ページ)



3 音量を調節します

音量 (+ / -) ボタンで音量を調節します。画面下側に音量がグラフ表示されます。

4 音を一時的に消します

-  ボタンを押します。
- ・もう一度  ボタンを押すと、元の音量に戻ります。
 - ・音量-ボタンを押すと、消音のまま音量設定値が減少します。
 - ・音量+ボタンを押すと、音量設定を上げて音が出ます。

5 電源を切ります

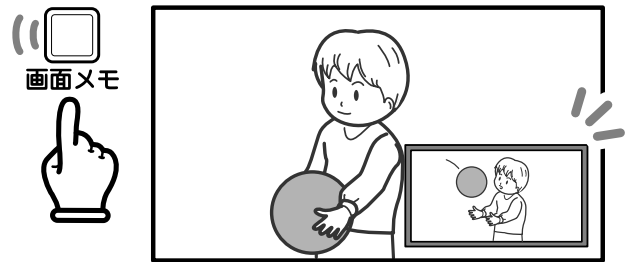
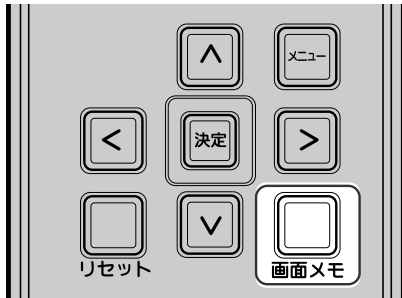
リモコンの  ボタンまたは、本体の  ボタンを押すと電源待機状態となり、待機中ランプが点灯します。

■ 静止画にする（画面メモ）

現在受信中の映像を静止画として記憶し、表示します。
電話番号や地図・レシピなど、メモを取りたいときに便利です。

1 ボタンを押します

画面右下に、そのとき表示されていた映像が表示されます。



2 もう一度 ボタンを押すと、画面メモは消えます。

ご参考

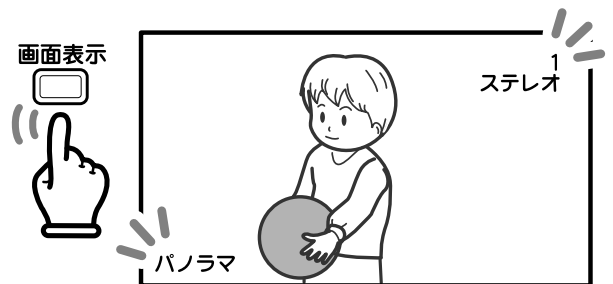
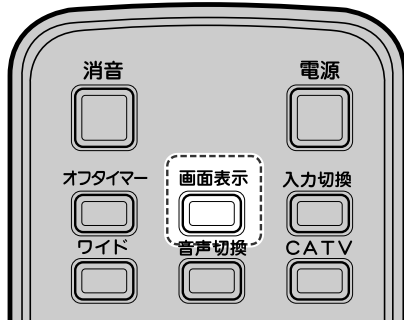
- 画面メモは、チャンネル選局、ワイド表示切換、外部入力の切換などを行なうと、自動的に消去されます。

■ チャンネル番号などを表示する（画面表示）

画面表示ボタンを押すと、現在受信中のチャンネル番号・音声情報・映像情報が表示されます。


1 ボタンを押します

画面右上に受信中のチャンネル番号、音声モード、映像フォーマット、左下にワイドモードが表示されます。



※音声モードは外部入力を選択した場合は表示されません。

映像フォーマット（480i、480p、1080i、720p、VGA）はビデオ3～6を選択したときに表示されます。

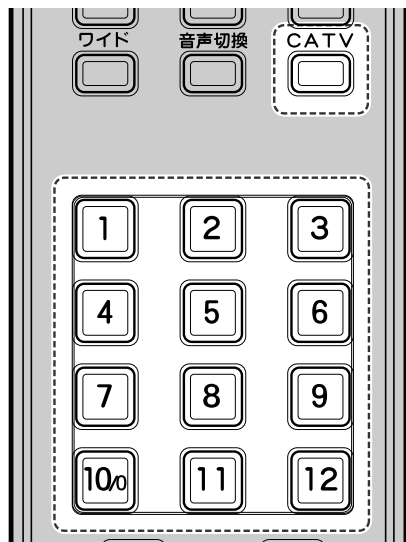
（ 31 ページ）

※チャンネル番号以外は3秒後自動的に消えます。

2 もう一度 ボタンを押すと、表示は消えます。

■ CATV チャンネルを見る (CATV)

ケーブルテレビ用アンテナと本機が接続されている場合、CATV の放送を受信できます。
ただし、スクランブルがかかっている番組を見るには CATV 事業者とのご契約が必要です。



1 電源を入れます

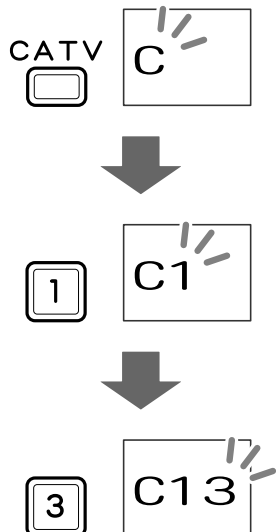
2 ボタンを押します

画面右上に「C」の表示が出ます。

3 数字ボタンでチャンネル番号を入力します

画面上に番号が順次表示され、入力したチャンネルを選局します。

例：C13チャンネルを選局する場合



※選局可能なチャンネル番号範囲は C13ch～C63ch
です。範囲外のチャンネル番号は入力できません。

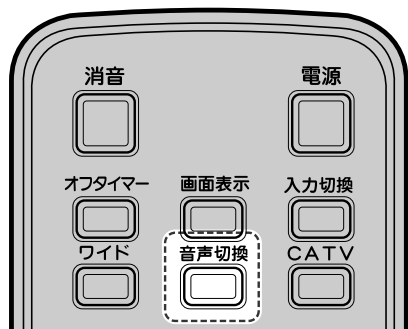
※0を入力するには  ボタンを押します。

お知らせ

- CATV 事業者とご契約され、受信機（セットトップボックス、ホームターミナル）をお持ちの方へ
接続方法や選局方法等は CATV 受信機の取扱説明書に従って、接続・操作を行なってください。
本機と CATV セットトップボックス（ホームターミナル）をビデオケーブルで接続する場合は、20 ページをご覧ください。


■ 二カ国語音声を選ぶ（音声切替）

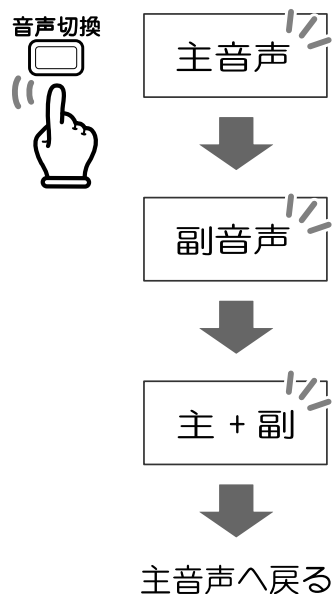
日本語と英語など二カ国語放送の場合、音声（主・副）を切り換えることができます。




1 ボタンを押します

チャンネル番号、音声（主音声・副音声・主＋副）が画面右上に表示されます。ボタンを押すたびに「主音声」「副音声」「主＋副」の順に切り換わります。

※この設定はメニュー画面でも行なうことができます。（ 37 ページ）



ご注意

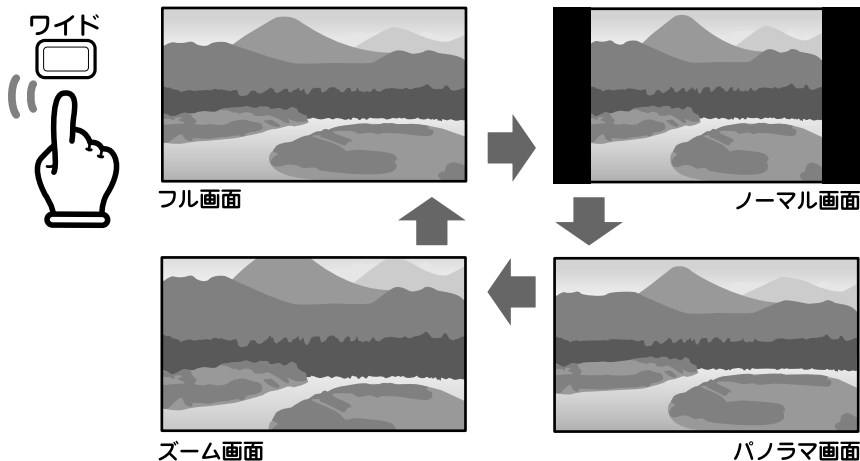
- 二カ国語放送でない場合、ボタンを押しても切り換わりません。
- 外部入力を選択した場合（ 31 ページ）は音声切替はできません。
- 主＋副にすると、左スピーカーから主音声、右スピーカーからは副音声が出力されます。

■ パノラマやズーム画面表示にする（ワイド）


表示画面をフル表示、ノーマル表示、パノラマ表示、ズーム表示に切り換えることができます。

1 ボタンを押します

ボタンを押すたびに、画面が次のように切り換わります。

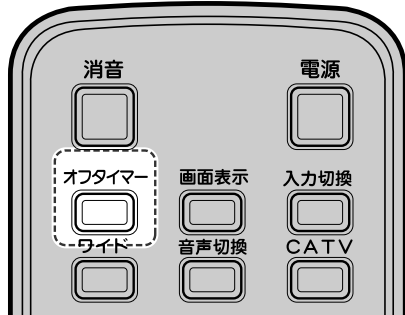


ご参考

- パノラマ表示では、4:3 の映像を違和感少なく画面全体に拡大します。
- ノーマル表示では、画面の左右に映像が表示されない領域が生じます。
- 映像フォーマットが、720p/1080i の場合、パノラマ表示は選択できません。
- メニュー画面の「画面設定」( 38 ページ) でも同様の設定ができます。

■ オフタイマーを使う (オフタイマー)

オフタイマーを設定すると指定した時間後に電源が切れます。テレビを見ながらおやすみになるときなどに便利です。オフタイマーは30分単位で30分から120分まで設定できます。



1 ボタンを押します

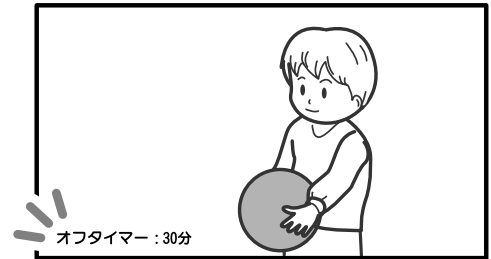
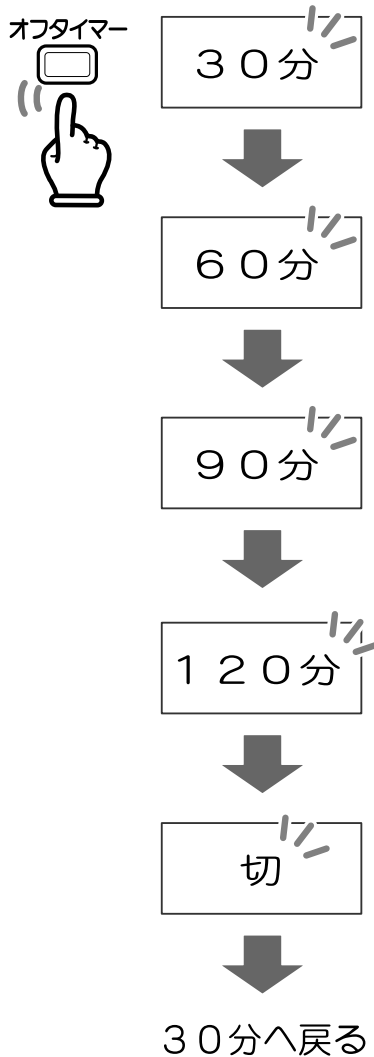
オフタイマー設定画面になります。

ボタンを押すたびに「30分」→「60分」→「90分」→「120分」→「切」→「30分」…のように設定できます。


画面左下にタイマー設定時間が表示されます。

- ・ 設定時間が経過すると…

タイマー動作1分前に「オフタイマー：まもなく電源が切れます」と画面表示され、自動的に電源待機状態になります。

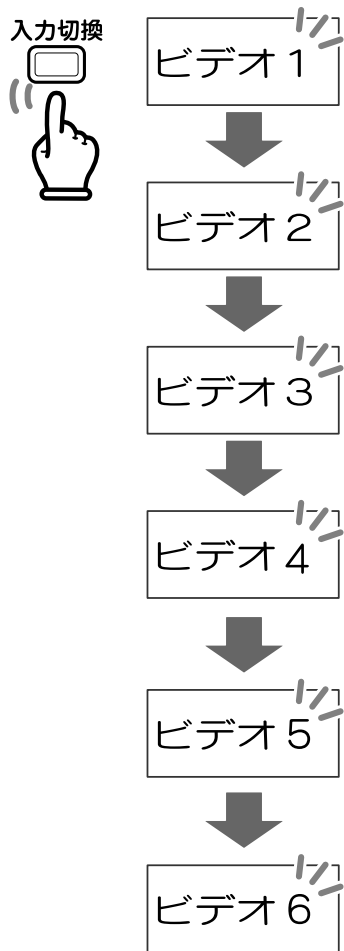


ご注意

- 電源を切った場合、オフタイマーは解除されます。
- オフタイマーがすでに設定されている状態で、 ボタンを押すと、残り時間に加算された設定時間となります。
(1～30分の場合は「60分」、31～60分の場合は「90分」、61～90分の場合は「120分」、120分の場合は「切」から設定を開始します。)

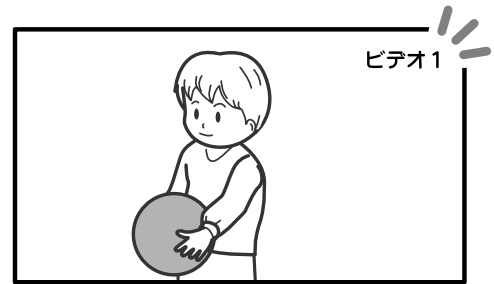
■ 外部接続した機器を使う（入力切換）

背面の外部入力端子に接続した、ビデオデッキやDVDプレーヤーなどの使用時に入力切換を行いません。



1 入力切換 ボタンを押します

ボタンを押すたびに入力が切り換わります。画面右上にチャンネル番号または入力端子の名称が表示されます。



2 各操作を行います

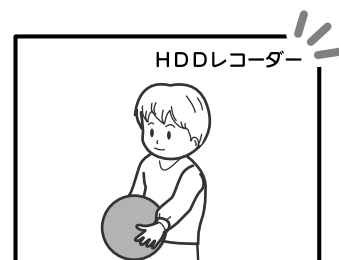
音量調節は本機のリモコンで行ないますが、その他の操作は接続した機器の取扱説明書に従って操作してください。

テレビを見る



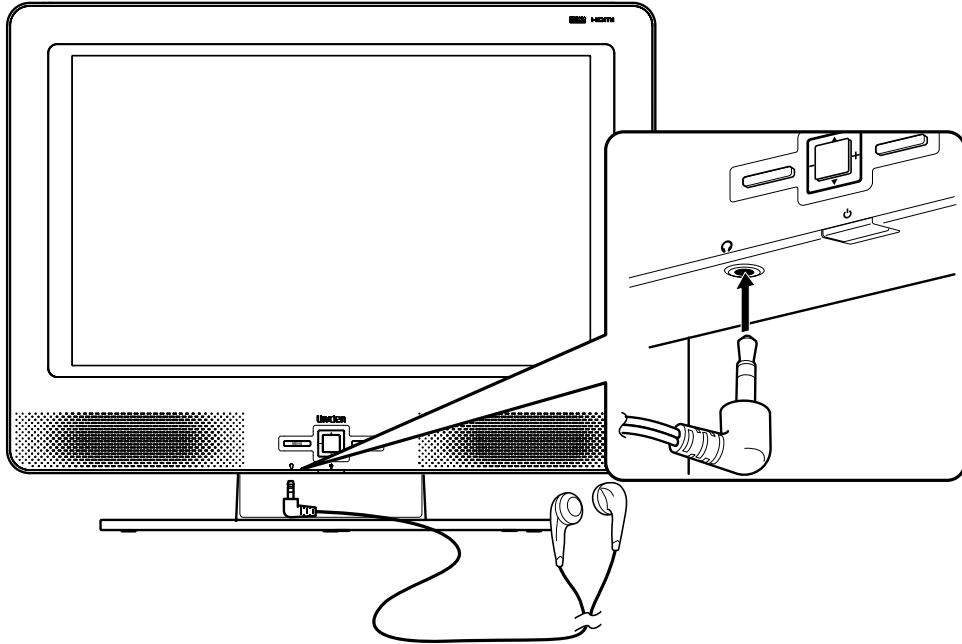
ご参考

- 画面に表示される名称は、接続した機器に合わせて変更することができます。詳しくは入力端子の設定 (41 ページ) をご覧ください。



■ヘッドフォンで楽しむ

市販のヘッドフォンを使用するときは、本体下部にあるヘッドフォン出力端子に接続してください。
※ヘッドフォンを接続すると、本体のスピーカーからは音が出なくなります。

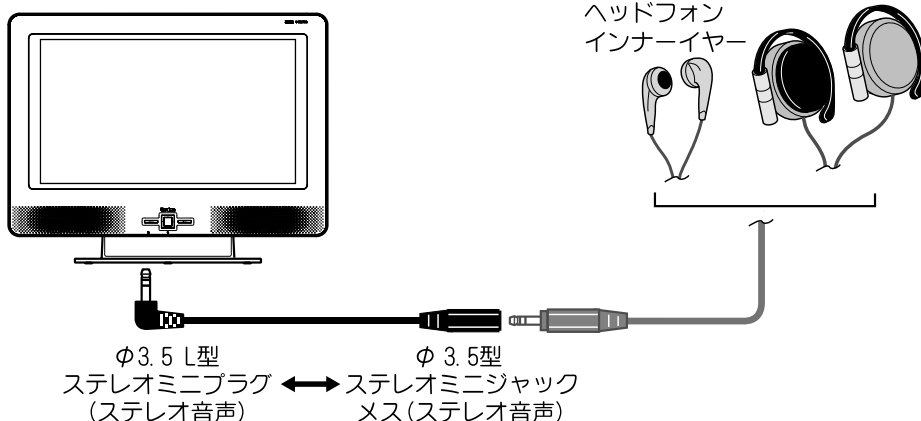


ご注意

- ヘッドフォンプラグは確実に挿入してください。
(不完全なときは、スピーカーから音もれすることがあります。)

本体のヘッドフォン出力端子は、 ϕ 3.5 ステレオミニジャックとなっています。
ステレオミニプラグ以外のヘッドフォンの場合は、ステレオミニプラグに変換して接続してください。
また、ストレート型のステレオミニプラグのヘッドフォンを接続する場合、確実に挿入できないことがあります。この場合は、市販品の ϕ 3.5 L型ステレオミニプラグと ϕ 3.5 ステレオミニジャックの変換コード、または変換コネクタを使って接続してください。

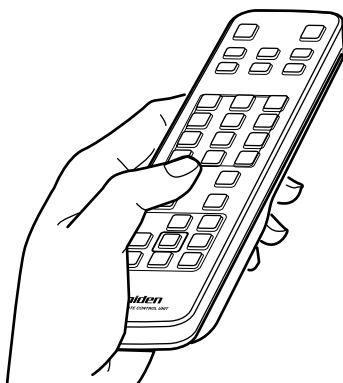
ヘッドフォン接続例



4

第4章

各種設定のしかた



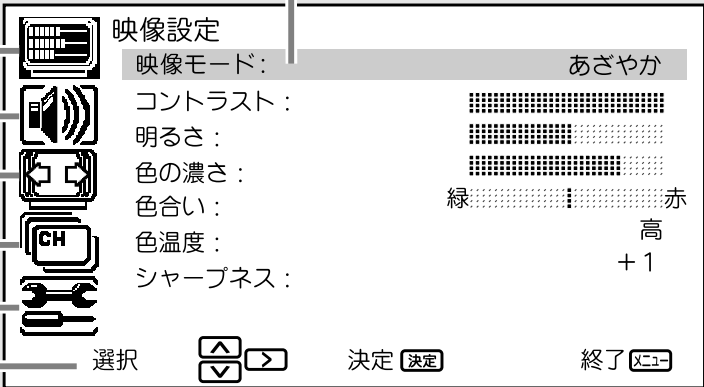
■ 各種設定のしかた（メニュー）

※本機をはじめてご使用になる場合は、はじめに初期設定を行ってください。（☞18ページ）

- ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。再度押すと元の画面に戻ります。
- メニュー操作の途中で ボタンを押すとメニューを終了します。
- メニュー画面では、映像・音声・チャンネル設定に関する各種調整・設定ができます。（☞35ページ）
- 項目設定後、初期（工場出荷時）状態に戻りたいときは、設定初期化をおこなってください。（☞43ページ）

メニュー画面

現在選択されている項目は緑色で表示されます。



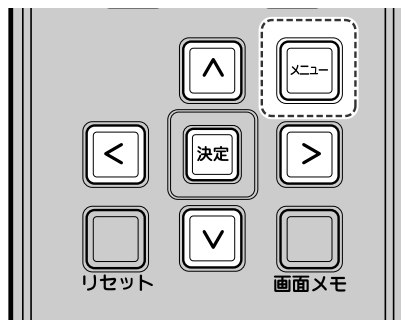
「映像設定」メニュー
「音声設定」メニュー
「画面設定」メニュー
「チャンネル設定」メニュー
「その他設定」メニュー

映像設定
映像モード： あざやか
コントラスト：
明るさ：
色の濃さ：
色合い： 緑
色温度： 高
シャープネス： +1

選択 決定 終了

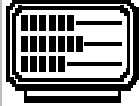




※画面は「映像設定」メニューを選択した状態です。

設定に使用する操作ボタンが表示されます。



- 1** ボタンを押し、メニューを表示させます。
- 2** / ボタンを押し、設定したい項目のあるメニューアイコンを選択します。選択されているアイコンが緑色で表示されます。選択中は右の枠内にそのメニューで設定できる項目が表示されます。
 ボタンを押すと第2階層へ移り、選択項目がハイライト（緑色）されます。
- 3** / ボタンで選択項目のハイライト（緑色）を動かして項目を選んだあと、
 ボタンを押します。
- 4** / （または / ）ボタンで項目の設定値を選びます。
- 5** ボタンを押し、設定を完了させます。各設定項目は次頁のメニュー一覧表をご覧ください。各設定項目はすべて同様の方法で設定が行なえます。
- 6** ボタンを押し、メニューを非表示させます。

メニュー一覧表

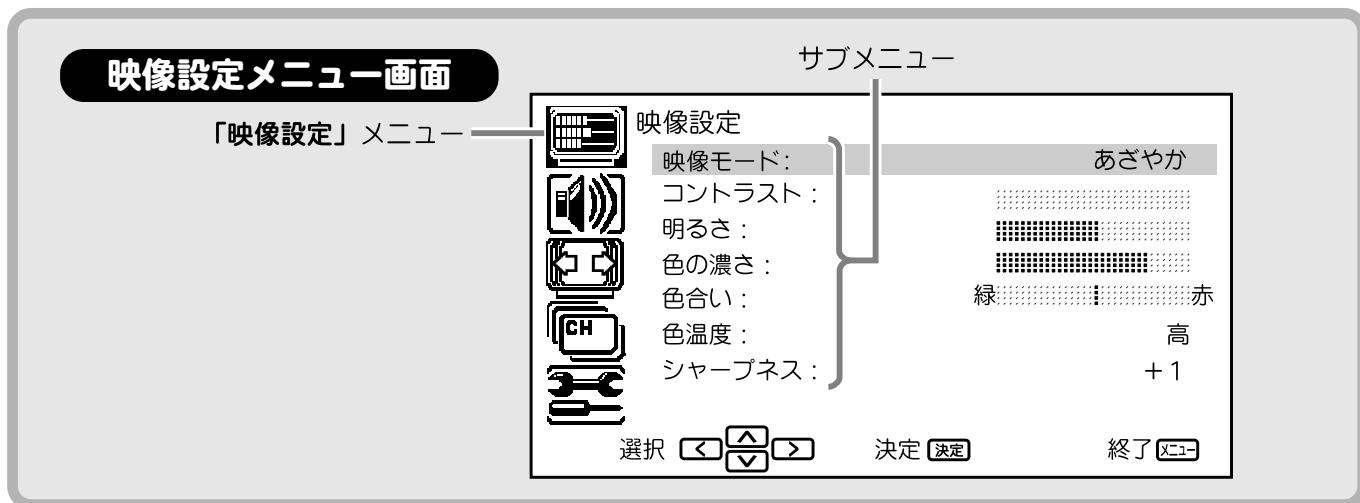
第1階層 (メニュー)	第2階層 (サブメニュー)	第3階層
●メインメニュー 映像設定 (36ページ) 	●映像設定メニュー 映像モード コントラスト 明るさ 色の濃さ 色合い 色温度 シャープネス	あざやか
		スタンダード
		シネマ
		ユーザー
64段階		
64段階		
64段階		
「中」、「高」、「低」		
5段階 (-2~+2)		
音声設定 (37ページ) 	●音声設定メニュー 低音 高音 バランス ステレオ/モノラル 二カ国語放送 SRS TruSurround XT 自動音量調整	32段階
		32段階
		32段階
		「オート」、「モノラル」
		「主音声」、「副音声」、「主+副」
		「入」、「切」
		「入」、「切」
		「入」、「切」
画面設定 (38ページ) 	●画面設定メニュー ワイドモード 自動ワイド切換 標準モード 垂直表示位置設定	フル、ノーマル、パノラマ、ズーム
		「入」、「切」
		フル、ノーマル、パノラマ、ズーム、切
		「パノラマ」:-7~+7 「ズーム」:-15~+15
チャンネル設定 (39ページ) 	●チャンネル設定メニュー チャンネル設定 自動チャンネル設定	チャンネル設定リスト
		「実行」、「中止」
その他の設定 (41ページ) 	●その他の設定メニュー 入力端子の設定 表示言語/Language	チューナー
		ビデオ端子1
		ビデオ端子2
		ビデオ端子3
		ビデオ端子4
		ビデオ端子5
		ビデオ端子6
日本語		
English		

※設定条件により選択できない項目があります。

各種設定のしかた

映像設定

メニュー画面で映像設定アイコンを **▲** / **▼** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。



サブメニューから **▲** / **▼** ボタンで設定したい項目を選択し、**決定** ボタンを押します。
それぞれ、**◀** / **▶** (または **▲** / **▼**) ボタンで設定内容を変更できます。

映像モード

映像モードを切り換えます。
コントラスト、明るさ、色の濃さ、色合い、
シャープネスの設定は各映像モードごとに
記憶されます。

モード	設定内容
あざやか	鮮やかで明るい映像
スタンダード	標準的な映像
シネマ	映画を見るのに適した映像
ユーザー	ユーザーのお好み設定用

色温度

高・中・低と切り換えるにつれて、赤みがかった
暖かみのある色調になります。

コントラスト

画面の明暗の差を調節します。

明るさ

画面の明るさを調節します。

色の濃さ

画面の色の濃さを調節します。

色合い

画面の色合いを調節します。

シャープネス

画面の輪郭を調節します。

各種設定のしかた

設定中はメニュー表示が消え、画面下部中央に項目名と設定値が表示されます。

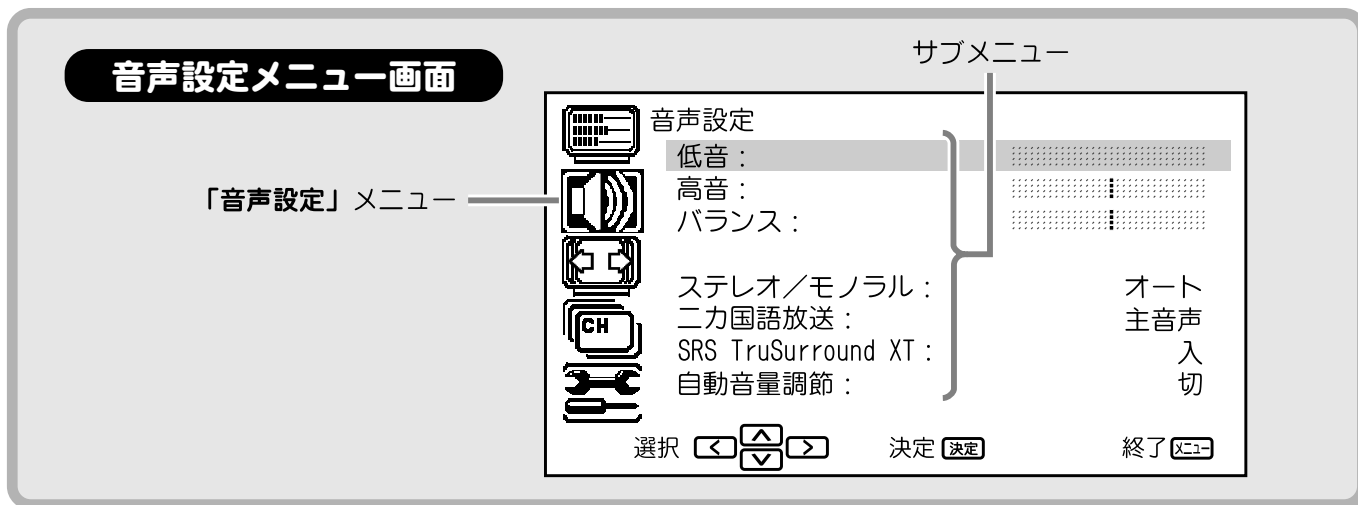
決定 ボタンが押されると元のメニュー表示に戻ります。

！ ご注意

- 映像設定メニューを選択した状態で **リセット** ボタンを押すと、サブメニューの映像モード以外の項目が工場出荷時の設定に戻ります。

音声設定

メニュー画面で音声設定アイコンを **△** / **▽** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。



サブメニューから **△** / **▽** ボタンで設定したい項目を選択し、**決定** ボタンを押します。
それぞれ、**◀** / **▶** ボタンで設定内容を変更できます。

低音

低音域の強調度を設定します。

高音

高音域の強調度を設定します。

バランス

左右スピーカーの音量のバランスを設定します。

ステレオ/モノラル

ステレオ/モノラル出力の設定を行います。

※外部入力選択時はこのメニューを選択できません。

設定	放送状態	テレビ音声出力
モノラル	モノラル放送	モノラル出力
	ステレオ放送	
オート	モノラル放送	モノラル出力
	ステレオ放送	ステレオ出力

二カ国語放送 (主音声/副音声/主音声 + 副音声)

二カ国語放送の設定を行います。

この設定は音声切換ボタンを押しても変更することができます。(🔗28 ページ)

※外部入力選択時はこのメニューを選択できません。

SRS TruSurround XT

SRS TruSurround XT 機能を使うと、映画などの音声は迫力と立体感のある音で楽しめます。

※ SRS TruSurround XT®は SRS Labs, Inc. が開発した、2つのスピーカーで5.1chのリアルなマルチチャンネルサラウンドを再生するバーチャルサラウンド技術です。

自動音量調節

スピーカー音量自動調節機能の入・切を設定します。

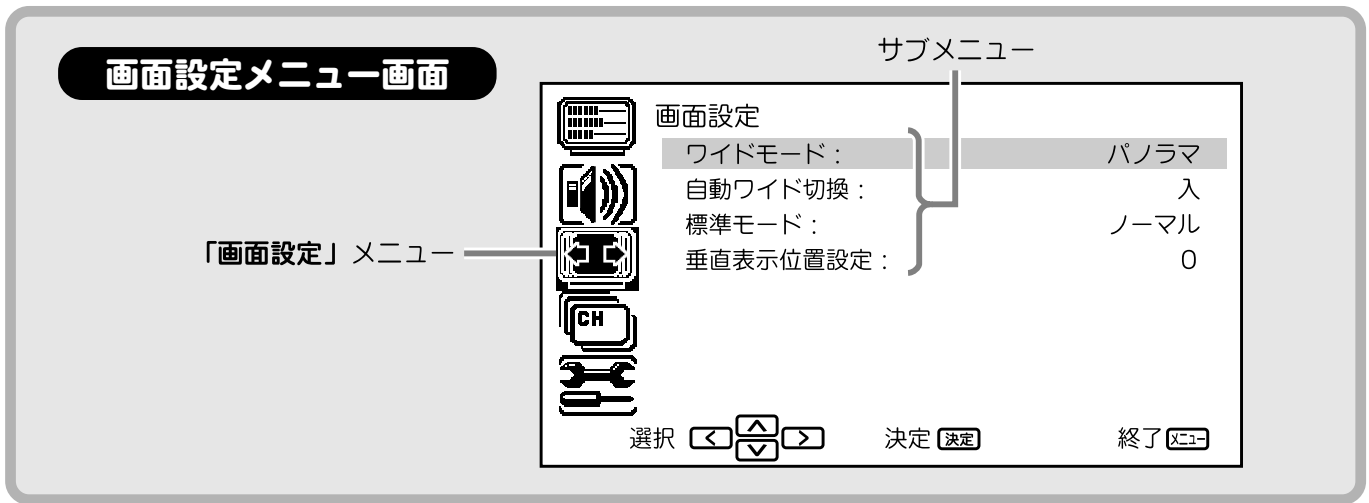
「入」にすると番組や入力端子ごとの音量差を自動的に調節します。

⚠️ ご注意

- 音声設定メニューを選択した状態で **リセット** ボタンを押すと、サブメニューのステレオ/モノラル・二カ国語放送以外の項目が工場出荷時の設定に戻ります。

画面設定

メニュー画面で画面設定アイコンを **△** / **▽** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。



サブメニューから **△** / **▽** ボタンで設定したい項目を選択し、**決定** ボタンを押します。
それぞれ、**△** / **▽** ボタンで設定内容を変更できます。

ワイドモード

現在ご覧になっているチャンネル、またはビデオ入力映像のワイドモードを切り換えます。
※この設定はワイドボタンを押しても変更することができます。(P.29 ページ)
※フル、ノーマル、パノラマ、ズームのイメージについては 29 ページをご覧ください。

自動ワイド切換

自動ワイド切換を入にすると、映像信号に ID-1 方式の縦横比情報が検出された場合、自動ワイド切換機能が働きます。

ID-1 縦横比	動作
4 : 3	標準モード設定に従います。
Letter Box	ズーム画面表示となります。
16 : 9	フル画面表示となります。

標準モード

通常のテレビ放送受信時、および縦横比情報の入っていないビデオ入力映像のワイドモードを設定します。

※フル、ノーマル、パノラマ、ズームのイメージについては 29 ページをご覧ください。
※地上アナログ放送では縦横比 4 : 3 の映像が送られてきます。本機は縦横比が 16 : 9 のワイドテレビのため、4 : 3 の映像を 16 : 9 に変換する方法をお好みに応じてお選びいただけます。

- ・ 4 : 3 を 16 : 9 に拡大してワイド画面でご覧になりたい場合 パノラマ
- ・ 4 : 3 の縦横比を変えずにオリジナルの映像をご覧になりたい場合 ノーマル

垂直表示位置設定

ズームおよびパノラマ画面のときに、画面位置を上下に調整できます。

！ ご注意

- ワイドモード以外のサブメニューを選択した状態で **リセット** ボタンを押すと、その項目の設定が工場出荷時の設定に戻ります。

チャンネル設定

メニュー画面でチャンネル設定アイコンを **▲** / **▼** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。画面右側にはサブメニューが表示されます。



チャンネル設定

サブメニューで「チャンネル設定」を選択し、**決定** ボタンを押すと、選局ポジション (1 ~ 24) に登録されているチャンネルを編集できます。画面には「ボタン」「受信CH」「表示CH」「受信/スキップ」の設定項目が表示されます。受信チャンネルを自動設定したあとで見たいチャンネルを追加したり、CATVチャンネルを登録するなど、数字ボタンの登録内容を任意にカスタマイズできます。

※選局ポジション 13 ~ 24 をご覧になるときは、19 ページをお読みください。

チャンネル設定			
ボタン	受信CH	表示CH	受信/スキップ
1	1	1	受信
2	2	62	受信
3	14	14	受信
4	4	4	受信
5	5	5	スキップ
6	C16	C16	受信
7	7	7	受信
8	8	8	スキップ
9	9	9	受信
10	10	10	受信
11	11	11	受信
12	12	12	受信
⋮	⋮	⋮	⋮
--	24	24	スキップ

ボタン
リモコンの数字ボタン (1~12)

プリセット可能チャンネル番号
(13~24)







受信CH
放送されている局のチャンネル番号




表示CH
画面右上に表示されるチャンネル番号



受信/スキップ
スキップを選択するとチャンネル選局ボタン(▲/▼)操作時にその局をスキップ(飛び越し)します。


各種設定のしかた

■チャンネル設定（つづき）

/ボタンで編集したいボタン番号を選び、/ボタンで「受信CH」、「表示CH」、または「受信／スキップ」を選択し、数字ボタン（11、12を除く）または /ボタンを使って設定値を変更します。

受信CH・表示CH：数字ボタン（11、12を除く）または  /  ボタンを押すと変更できます。
CATVチャンネル（C13ch～C63ch）を登録するときは、 ボタンを押したあと、数字ボタンを押してください。


受信／スキップ：  /  ボタンを押すと「受信」と「スキップ」交互に切り換わります。




※  ボタンを押すとメニューを終了します。

※外部入力選択時は「チャンネル設定」メニューを選択できません。

※編集したいボタン番号の選択は、カーソルがボタン番号にあるときのみ可能です。

自動チャンネル設定


サブメニューで自動チャンネル設定を選択し、 ボタンを押すと、以下のメッセージが表示され、自動チャンネル設定の実行・中止を選択できます。画面は最初、中止が選択されています。

 /  ボタンで「実行」を選択し、 ボタンを押すと受信チャンネルの自動スキャンを開始します。

自動チャンネル設定を実行しますか？

実行

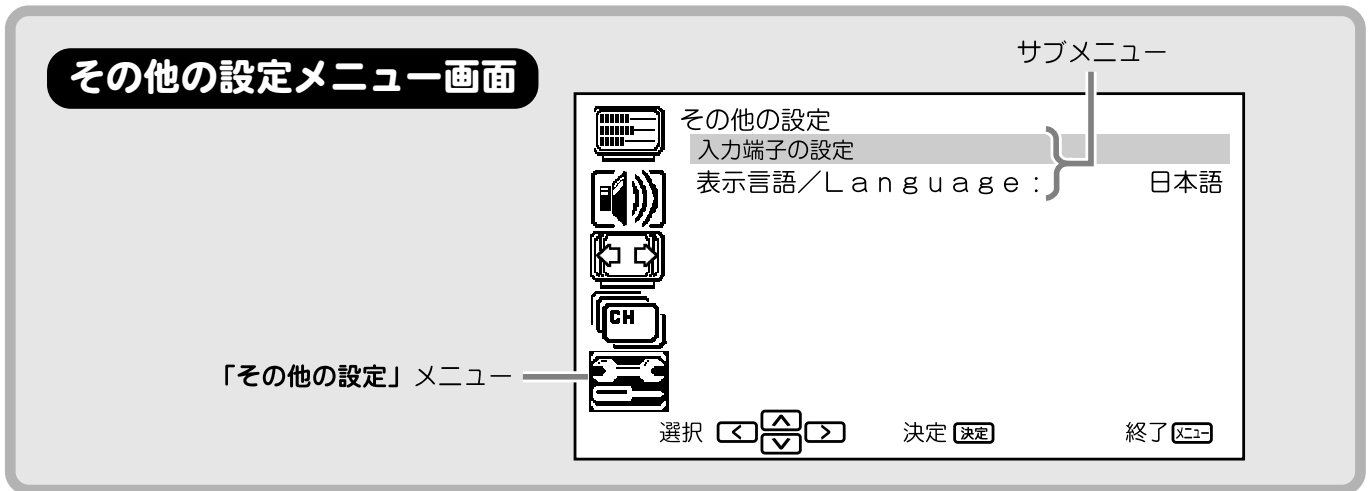
中止

※自動チャンネル設定については、「初期設定をする」（ 18 ページ）をご覧ください。

※外部入力選択時は「チャンネル設定」メニューを選択できません。

■ その他の設定

メニュー画面でその他の設定アイコンを **△** / **▽** ボタンで選び、**決定** ボタンを押します。
画面右側にはサブメニューが表示されます。



入力端子の設定

サブメニューで「入力端子の設定」を選択し、**決定** ボタンを押すと、外部映像・音声入力端子の名称を変更できます。


「入力切替」を押した際、ビデオ1、2、3、4、5、6の代わりに接続している機器名を表示させることができます。

△/**▽**ボタンで名称変更する入力端子を選択して **決定** ボタンを押し、**△**/**▽**ボタンで名称を変えます。
名称は次の表から選択できます。

画面表示	割り当て例
---	未設定（標準名称「ビデオ1」「ビデオ2」「ビデオ3」「ビデオ4」「ビデオ5」「ビデオ6」使用）
DVD	DVD プレーヤー・レコーダー
DVD1	
DVD2	
VTR	ビデオテープレコーダー
VTR1	
VTR2	
HDDレコーダー	ハードディスクレコーダー
HDDレコーダー1	
HDDレコーダー2	
BS/CS	衛星放送
CATV	ケーブルテレビ（セットトップボックス、ホームターミナル）
ゲーム	ゲーム
ゲーム1	
ゲーム2	
地上デジタル	地上デジタルチューナー
スキップ	外部入力を無効にします。（入力切替時にスキップします。）

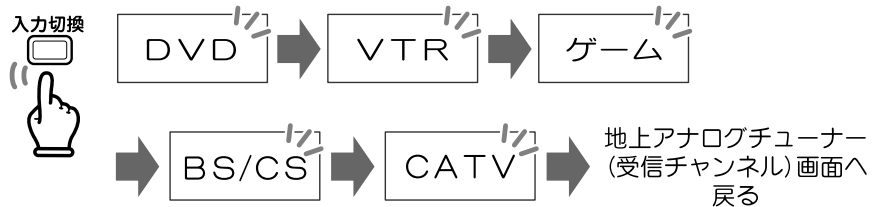
各種設定のしかた

■ その他の設定 (つづき)


※  ボタンを押すとメニューを終了します。


※チューナーは未設定(---)とスキップのみ選択できます。外部機器しか使用せず、内蔵の地上アナログチューナー(1ch~12ch、13ch~62ch、C13ch~C63ch)が不要な方は、チューナーをスキップにしてご利用ください。


例) チューナー : ---
ビデオ端子1 : DVD
ビデオ端子2 : VTR
ビデオ端子3 : ゲーム
ビデオ端子4 : BS/CS
ビデオ端子5 : CATV
ビデオ端子6 : スキップ



表示言語設定

サブメニューで「表示言語 / Language」を選択し、 ボタンを押すと、画面表示言語を設定できます。英語・日本語のいずれかを選択できます。

 /  ボタンを押すと設定が切り換わります。

※  ボタンを押すとメニューを終了します。

※言語設定を切り換えると、切り換えた瞬間に他のメニュー表示の言語も切り換わります。

※「表示言語 / Language」を選択した状態で  ボタンを押すと、日本語に戻ります。

■ その他の設定 (つづき)

設定初期化 (工場出荷設定)

電源をオフにした状態で、本体の **MENU** ボタンを押しながら、本体の電源ボタンを押して電源を入れ、設定初期化画面が表示されるまで **MENU** ボタンを押し続けます。
この状態では初期化の実行・中止を選択できます。

！ ご注意

- リモコンのメニューボタンでは設定初期化はできません。必ず本体の **MENU** ボタンを押してください。

出荷時の設定に戻しますか？

実行

中止

▲ / **▼** ボタンで「実行」を選択し、**決定** ボタンを押すと初期化を開始します。

しばらくお待ちください. . .

初期化が完了すると、初期設定前の状態 (☎18 ページ) になります。

- 初期化には数秒かかります。
- 初期化中はすべてのボタン操作ができません。
- 初期化中は、絶対に電源プラグを抜かないでください。

5

第5章

ご参考

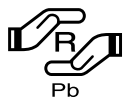


■ おもな仕様

品名		液晶カラーテレビ
形名		TL20WRJ-W/TL20WRJ-B
液晶パネル	画面サイズ	20V型（縦約 25.0 cm × 横約 44.5 cm）
	表示方法	透過型 MVA 液晶
	駆動方式	TFT アクティブマトリックス方式
	解像度	横 1366 × 縦 768
使用光源		内部光（蛍光管内蔵）
地上アナログチューナー（受信チャンネル）		テレビ VHF 1～12 チャンネル、UHF 13～62 チャンネル、CATV C13～C63 チャンネル
スピーカー		5 cm × 9 cm 長円（2 個）
音声実用最大出力		総合 6 W（3 W + 3 W）
接続端子		電源端子、ヘッドフォン出力端子、VHF / UHF アンテナ入力端子、ビデオ入力 2 系統、S ビデオ入力 1 系統（ビデオ入力 1 共用）、HDMI 入力 2 系統、コンポーネントビデオ入力 2 系統、音声出力 1 系統
使用電源		AC 100V・50/60Hz
使用温度		0℃～+40℃
消費電力	地上波放送受信時	75 W
	待機時	0.3 W
外形寸法	テーブルスタンド含む（一部突起を除く）	幅 55.9 cm
		奥行 23.8 cm
		高さ 45.5 cm
本体質量		約 9 Kg

● 本機のメニュー画面や画面で表示されるフォントとして、株式会社リコーが製作したリコービットマップフォントを使用しています。

● J-Moss に基づく特定化学物質の含有情報について



資源有効利用促進法により、テレビ受像機には「電気・電子機器の特定化学物質の含有表示方法（JIS C 0950、通称 J-Moss）」に基づき、含有マーク（通称 R マーク）を表示することが義務付けられました。

弊社の製品で R マークを表示した製品の J-Moss に基づく構成部品大枠分類ごとの含有情報を下記 URL に掲載しております。

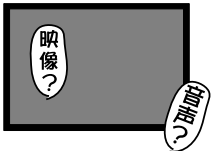


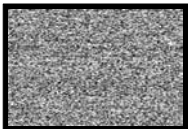


<http://www.uniden-direct.jp/help/j-moss.html>

■ 故障かな？と思ったら


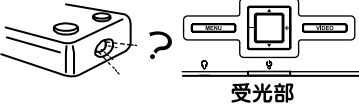
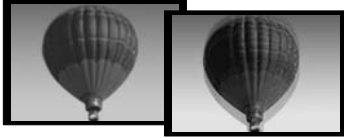


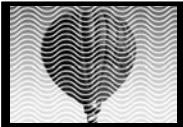
修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。なお、アフターサービスについては50ページをご覧ください。

次のことを調べても、なお異常があるときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話いただくか、または<ユニデンダイレクト>ホームページよりお問い合わせください。

(🔍裏表紙をご覧ください)

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
映像も音声もない 	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●入力切換で、機器が接続されていない入力端子を選んでいませんか？ ●リモコンまたは本体の電源ボタンを押しましたか？ 	17 31 24
映像が出ない 外部入力映像が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●明るさとコントラストは正しく調整されていますか？ ●ケーブルが正しく差し込まれているか確認してください。 	36 20
音が出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●音量調整が最小になっていませんか？ ●消音になっていませんか？ ●ヘッドフォンを差し込んだままになっていませんか？ 	24 24 32
映像も音声もない ノイズしか出ない 	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナケーブルが抜けていませんか？ ●放送のないチャンネルの電波を受信していませんか？ 	16 39
映りが悪い 	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナケーブルが抜けていませんか？ ●電波状態が悪いことが考えられます。 	16 —
色合いが悪い 色が薄い 	<ul style="list-style-type: none"> ●色合い、色の濃さは正しく調整されていますか？ 	36

■ 故障かな？と思ったら（つづき）

こんなときには…	ここをご確認ください	ページ
<p>画面が暗い</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●明るさ調整が低い段階に設定されていませんか？ ●明るさとコントラストは正しく調整されていますか？ ●蛍光管の寿命が考えられます。 	<p>36 36 49</p>
<p>リモコンが動作しない</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●電池は正しい向きで入っていますか？ ●リモコンの電池寿命が考えられます。 ●蛍光灯の強い光がリモコン受光部に当たっていませんか？ 	<p>15 15 15</p>
<p>映像が不鮮明 映像がゆれる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●電波状態が悪い場合が考えられます。 ●アンテナの方向がずれていませんか？ ●屋外アンテナのアンテナ線が外れていませんか？ 	<p>— — 16</p>
<p>画像が2重3重になる</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波の影響も考えられます。 	<p>— —</p>
<p>画面にはん点が出る</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車・電車・高圧線・ネオンなどからの妨害電波の影響が考えられます。 	<p>8</p>
<p>色じま模様が出たり、色が消える</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ●他の機器からの影響（妨害電波）を受けていませんか？また、ラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナが近くにある場合や、携帯電話の使用なども考えられます。 ●妨害電波を出していると考えられる他の機器から、なるべく離れた場所でお使いください。 	<p>10 —</p>

●本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより、正常に動作しないことがあります。このようなときは一度電源プラグをコンセントから抜き、数分後、再度コンセントに差し込み、電源を入れてご使用ください。

■ お手入れについて

液晶ディスプレイパネルのお手入れのしかた

- お手入れの際は、必ず電源を切って画面をオフにし、コンセントから電源プラグを抜いてから行ってください。
- 本機のディスプレイパネル表面は、やわらかい布（綿、ネル等）で軽く乾拭きしてください。硬い布で拭いたり、強くこすったりすると、パネルの表面にキズがつきますのでご注意ください。
- 汚れがひどい場合は、やわらかい布を軽く水で薄めた中性洗剤に湿らせ、そっと拭いてください。（強くこすったりすると、パネルの表面にキズがつくおそれがありますのでご注意ください。）
- パネルの表面にほこりがついた場合は、市販の防塵用ブラシ（静電気除去ブラシ）をお使いください。
- パネルの保護のため、ほこりのついた布や洗剤、化学ぞうきんなどは使わないでください。パネルの表面がはく離することがあります。

蛍光管について

本機に使用している蛍光管には寿命があります。

画面が暗くなったり、チラついたり、点灯しないときは、<ユニデンダイレクト>お客様センターへお電話、ファックスにてお問い合わせください。

■ 保証とアフターサービス

保証書

型名	TL20WRJ-W/TL20WRJ-B		
品名	ハイビジョン対応液晶ワイドテレビ		
保証期間	★お買い上げ日をご記入ください。 年 月 日から 1年間		
★お客様	ご住所	〒	
	お名前	(ふりがな)	
	TEL	市外局番 ()	

★シリアル番号

- ※ 製品のシリアル番号を控えておいてください。シリアル番号は、テレビ裏面のラベルに10桁の数字で記載されています。
- ※ ★印には必ず記入してあることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※ 配送時の伝票をこの保証書と一緒に大切に保管してください。

開発製造元：ユニデン株式会社
〒104-8512 東京都中央区八丁堀 2-12-7

販売元：ユニデン・ディレクトイン株式会社
〒104-8512 東京都中央区八丁堀 2-12-7

- 取扱説明書、本体に印刷された注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合は、本書をご提示のうえ、<ユニデンダイレクト>お客様センターに修理をご依頼ください。無償修理をさせていただきます。
- 次の様な場合は保証期間中でも有償修理になりますので、ご注意ください。
 - ・ 本書のご提示がない場合。
 - ・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧および、その他の天災による故障、並びに損傷。
 - ・ ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、並びに損傷。
 - ・ お買い上げ後の落下、および輸送上の故障、並びに損傷。
 - ・ 一般家庭以外（たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載等など）に使用された場合の故障および損傷。
 - ・ 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
- 本書は、日本国内に限り有効です。

<ユニデンダイレクト>お客様センター 当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

●商品のご注文 **0120-012-123**

●サポートダイヤル **0120-20-20-70**

<ユニデンダイレクト>ホームページ <http://www.uniden-direct.jp/>

■ 保証とアフターサービス (つづき)

- 本書に明示した保証期間および条件での修理をお約束します。
- この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」(☞47 ページ) をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、下記修理依頼票に記入または同内容を別紙にメモのうえ、<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。
- 保証期間経過後の修理についても、<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有償にて修理いたします。

修理依頼票		
型名	TL20WRJ-W/TL20WRJ-B	
品名	ハイビジョン対応液晶ワイドテレビ	
シリアルナンバー※		
お客様	ご住所	〒
	お名前	(ふりがな)
	TEL	市外局番 ()
故障または異常の内容		
故障発生時の状況		
ご購入日	年 月 日	

※シリアルナンバーは製品裏のシール部分に10桁以上の数字で記載されています。

■メ モ

■メ モ

■ さくいん

英数

CATV	16
CATV チャンネル	27
DVD プレーヤー	21
D 端子	21
HDMI 端子	20
SRS TruSurround XT	37
VHF/UHF アンテナ	16

ア行

明るさ	36
アンテナケーブル	12
アンテナ接続	16
色合い	36
色温度	36
色の濃さ	36
映像設定	36
オフタイマー	30
音声切換	28
音量調節	24

カ行

外部接続	31
画面表示	29
画面メモ	25
乾電池	12
決定ボタン	13
言語設定	18
高音設定	37
コントラスト	36

サ行

自動音量調節	37
自動チャンネル設定	40
シャープネス	36
主音声	37
消音	24
初期設定	18
ステレオ	37
スピーカー	46
ズーム	29
静止画	25
設定初期化	43
選局	24

タ行

待機中ランプ	14
チャンネルスキップ	39
チャンネル自動設定	19
チャンネル設定	39
低音設定	37
電源コード	12
電源接続	17

ナ行

二カ国語放送	28
入力切換	31

ハ行

パノラマ	29
バランス	37
ビデオ 1、2 入力	14
表示言語設定	42
標準モード	38
副音声	37
付属品	12
ヘッドフォン	32

マ行

メニュー一覧表	35
メニュー画面	34
モノラル	37

ラ行

リセット	13
リモコン	13

ワ行

ワイド	29
ワイドモード	38

商品の詳しい説明は、<ユニデンダイレクト>ホームページにてご覧いただけます。

http://www.uniden-direct.jp/



安全に関するご注意

ご使用の前には取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。

- 水、湿気、ホコリ、油煙等の多い場所には設置しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。
- けがの原因となることがありますので、テレビは転倒防止の処置をしてください。
- テレビよりも小さな台には置かないでください。また、台の耐荷重量についても必ずご確認ください。

取扱説明書は、右記のホームページにてご覧いただけます。

<http://www.uniden-direct.jp/support/DL.html>

愛情点検

ご使用のテレビの点検を！

熱、湿気、ホコリの影響や、使用度合によっては部品が劣化し、故障したり、時には安全を損なって事故につながる可能性があります。



このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下、または左右の映像が欠けて映る。
- 映像が時々消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、音や映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜き、必ず<ユニデンダイレクト>お客様センターにご相談ください。

保証書に関するお願い

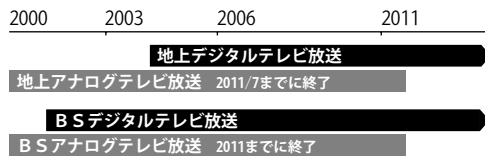
- 保証書は、本取扱説明書に添付されています。配送時の伝票と共に大切に保管してください。

注意事項

- 本機には地上デジタルチューナー、BS/110度CSデジタルチューナー、BSアナログチューナーを搭載していません。
- 液晶テレビでは「ジー」という表示パネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 液晶テレビは、微細な画素の集合で表示しています。ごく一部に画素が光らなかつたり、常時点灯する画素などがありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ワイド画面テレビは、各種の画面モード切替機能を備えています。入力信号の映像比率と異なる画面モードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に違いが出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ワイド画面テレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店・ホテル等において、画面モード切替機能(パノラマモード)等を利用して表示や圧縮・引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。
- ライフルタイプやガン(銃)タイプのコントローラーを使用するシューティングゲームなどは、構造上本機では使用できないことがあります。また、ゲームによっては動きの速いシーンにおいて画面の遅延が気になる場合があります。詳しくはゲームおよびコントローラーの取扱説明書をご覧ください。
- ゲームの種類・内容によっては、画面が欠ける場合があります。
- 市販の学習リモコンに弊社のリモコン信号を学習させることにより、市販の学習リモコンから弊社の液晶テレビをご利用いただけます。
動作確認済み機種: ソニー RM-VL501、ビクター RM-A1500(ソニー、ビクターは各社の登録商標です。)
- 赤外線コードレスマイクやコードレスヘッドホンなどの赤外線通信機器と同時にご使用になられる場合は、これらの機器にノイズ等の障害を与えることがあります。
- テレビの配置状況によっては近隣のAMラジオ等にノイズ等の影響を与える場合があります。
- HDMIは新しいインターフェイスです。そのため、接続する機器によってはつながりにくかったり、電源の入切が必要になる場合があります。
HDMIおよびHDMIロゴはHDMI LICENSING LLCの商標または登録商標です。
- 液晶テレビの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- 製品の色は印刷物ですので実際の色とは若干異なる場合があります。
- 製品の仕様およびデザインは、改善等のため予告無く変更する場合があります。
- お客様から弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確な対応のため、通話内容を記録・録音させていただくことがあります。
- ユニデン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や配送・修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。

デジタル放送への移行について

地上デジタルテレビ放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の都道府県の県庁所在地は2006年末までに放送が開始されます。該当地域における受信可能エリアは、当初、限定されていますが、順次拡大される予定です。この放送のデジタル化に伴い、地上アナログテレビ放送は2011年7月までに、BSアナログテレビ放送は2011年までに終了することが、国の法令によって定められています。



2011年 アナログテレビ放送終了

地上デジタル放送をご覧いただくには専用チューナーが必要となります。【総務省】

このマークの示してあるテレビ受信機単体では、地上デジタル放送をご覧にはなれません。地上デジタルテレビ放送をご覧頂くには、ご使用のテレビ受信機に地上デジタル放送用テレビチューナーを接続する方法(注1)(注2)とケーブルテレビで視聴する方法(注3)があります。ユニデンの地上デジタルチューナーまたはHDD/DVDレコーダーを別途お買い上げいただくことにより、2011年以降の地上アナログ放送終了後もユニデンの液晶テレビをそのままお使いいただけます。

(注1)地上デジタルテレビ放送に対応したアンテナ等が必要です。(注2)受信する画質や縦横比(アスペクト比)はテレビ受信機の種類により異なります。(注3)サービス形態や受信方法等についてはケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

<ユニデンダイレクト>お客様センター 当社製品のご注文・お取り扱い方法など、ご不明な点は下記にご相談ください。

●商品のご注文 **0120-012-123**

●サポートダイヤル **0120-20-20-70**